

シーリングニュース

33

〈特集〉

シーリング材上の仕上塗材付着性測定結果



日本シーリング工業会

1988.7/25

夏号

「地球って複雑だから困る」

地球の上に建っているすべての建築物は、厳しい自然現象にさらされています。そして、ますます複雑化・高層化する現代建築は、工法そのものも日を追って進歩しています。そこで、カーテンウォール工法、あるいはガラス・サスペンション工法、ストラクチャル・グレージング工法などの建築工法に欠くことのできないのがシリコン・シーリング材・コーティング材です。

トーレ・シリコン建築・土木用シーリング材・コーティング材は、建築物のファッション化に役立つことはもちろん、その優れた接着力と耐久性が、パネルの伸縮目地やガラスまわりのグレージングに注目をあつめ、耐天候・耐気温・耐地震で、明日の建築物に対応いたします。



信頼と実績でお客様のニーズに応えるトーレ・シリコンの建築・土木用シーリング材・コーティング材

1成分形 一般用 無酸タイプ (㊟)

SH780

1成分形 一般用 酢酸タイプ (㊟)

SH781

1成分形 防カビ・無酸タイプ (㊟)

SE5010

1成分形 建築・土木用 無酸タイプ

SH790

2成分形 建築・土木用 無酸タイプ (㊟)

SE792

1成分形 高透明・酢酸タイプ

SE777

1成分形 難燃性・無酸タイプ

SE5003

2成分形 難燃タイプ

SH794

1成分形 無酸・マスチックタイプ

SE9090

1成分形 プラスチック用 (㊟)

SE555

2成分形 高モジュラス

SE9500

1成分形 中モジュラス

SE786

1成分形 高モジュラス SG工法用

DC795

2成分形 中モジュラス SG工法用

SE796

1成分形 水性タイプコーティング材

SE1980

1成分形 溶剤タイプコーティング材

SE5060

1成分形 溶剤タイプコーティング材

SE5070

2成分形 難燃フォーム

SE1900

1成分形 溶剤タイプトップコート材

SR2405

建築仕上塗材

パーマウォール

シリコン技術で明日のニーズに応える

トーレ・シリコン株式会社

本店・営業本部 / 東京都中央区日本橋室町2-3-16 (三井ビル6号館) 千103 TEL.03(246)1641

◀シリコンのことならなんでもお気軽にご相談ください▶

大阪営業部 TEL.06 (376) 1251 代表
名古屋営業部 TEL.052 (563) 3951 代表
九州営業部 TEL.092 (712) 6158 代表
広島営業部 TEL.082 (249) 7811 代表
北陸営業部 TEL.0762 (23) 1585 代表
東関東営業部 TEL.0436 (22) 5743 代表
仙台営業部 TEL.022 (227) 9528 代表
北海道営業部 TEL.011 (231) 5281 代表

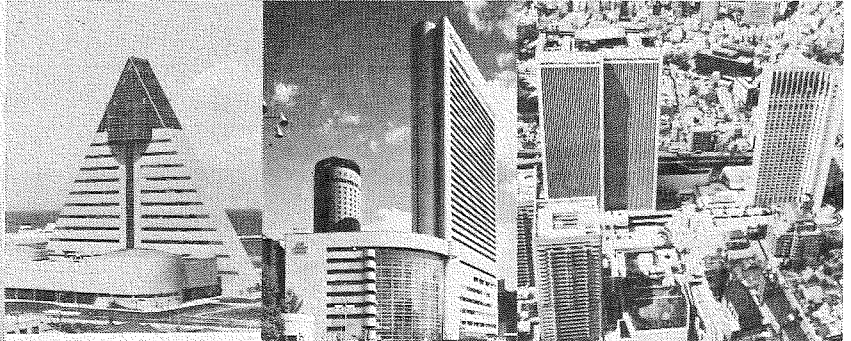
sunstar

動くビル

剛から柔へ——現代の建築構造が剛構造から柔構造(動くビル)へと変わったいま、シーリング材は、建物の柔軟性や設計の自由性を支える重要な部材として、設計段階から慎重に検討されています。

サンスター技研は、シーリング材のリーディングメーカーとして、高度化・多様化する建築業界のニーズに、たゆまぬ研究開発と確かな実績でお応えています。

●日本を代表する数々の著名建築物で使用実績を誇るサンスター技研のシーリング材。



●青森県観光物産館

●大阪ヒルトンホテル

●六本木アーク森ビル

●耐候力と対応力に自信あり
サンスターのシーリング材



建築用弾性シーリング材

ベタシール[®]
ペンキシール

サンスター技研株式会社

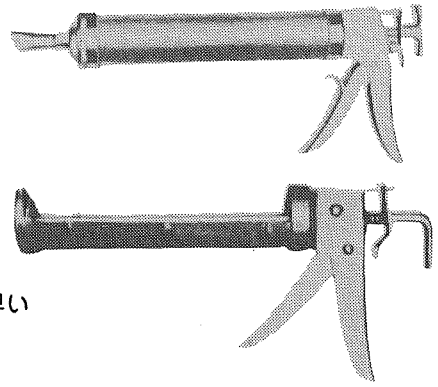
本社:大阪府高槻市明田町7番1号 TEL.0726(81)0351
東京支店:東京都港区三田1丁目3番35号(ヤナハビル) TEL.03(453)9301
名古屋支店:名古屋市千種区露場2丁目4番7号 TEL.052(722)6915
大阪支店:大阪府高槻市明田町7番1号 TEL.0726(84)0600

コーキングガン カートリッジガン

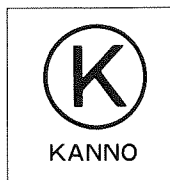
専門メーカー

創業30余年

- 〈特長〉
- 能率的設計ワンタッチキャップで詰替えが数倍早い
 - 軽量で丈夫、しかも携帯が楽
 - 作業が軽く疲れない
 - その他特殊注文も承ります



(東京・板橋)



株式会社 菅野製作所

本社工場

代表取締役 菅野 庄一

東京都北区志茂3丁目3番26号
TEL. 03(903)3140番
FAX. 03(903)5030番
TEL. 03(961)1246番(夜間)

確かな信用をお届けする

なにわ会

建築用シーリング材・防水材・関連製品のご用命は
信頼に応える当会メンバーにお申しつけ下さい

大阪御国商事(株)	〒567 大阪府茨木市横江2-1-12	TEL 0726(34)8214
(株) ジャピコ大阪支社	〒530 大阪市北区梅田2-4-9 サンケイビル本館	TEL 06(345)6871
フヨー(株)大阪支店	〒532 大阪市淀川区宮原5-6-10	TEL 06(395)0201
(株) 前田精市商店	〒541 大阪市東区道修町1-17	TEL 06(203)4641
モリシタ化学産業(株)	〒543 大阪市天王寺区勝山1-6-7	TEL 06(771)3929
鐘工業(株)	〒534 大阪市都島区高倉町1-11-12	TEL 06(921)4231
岸田資材工業(株)	〒652 神戸市兵庫区中道通5-1-13	TEL 078(575)2953
ヨコハマゴム工業品関西販売(株)	〒550 西区京町堀1-17-16 スミ京町堀ビル	TEL 06(446)6701
(株) 旭栄	〒530 大阪市北区天神橋1-1-1	TEL 06(354)0356
(株) 宮崎商店	〒541 大阪市東区平野町4-53-2	TEL 06(231)5891
日東工材(株)	〒553 大阪市福島区吉野1-14-2	TEL 06(445)7621
(株) フジキ	〒530 大阪市北区天神橋1-1-1	TEL 06(352)1571

問題をシステムで考える

コニシポンド

塗料がのる!



ボンド変成シリコンコーク

一成分形変成シリコン系

冬でも押し出し性・硬化性がよい。
塩ビ鋼板もOK! カビに強い。

「ボンド変成シリコンコーク」は
ニューポリマー“変成シリコン”を
主成分とした湿気硬化型の
一成分弾性シーリング材です。
従来の一成分形シーリング材の
欠点を解消する
数々の素晴らしい特長を備え
より幅広い用途に応えます。

Kコニシ株式会社

本社ボンド部/〒541 大阪市東区平野町2-10(沢の鶴ビル)
TEL.06(228)2970

支店/東京・名古屋・福岡
営業所/札幌・仙台・新潟・金沢・北関東・静岡・高松・岡山・広島・鹿児島

TOSHIBA

カートリッジタイプコーキング剤の専用機
手動の感覚を電動で。



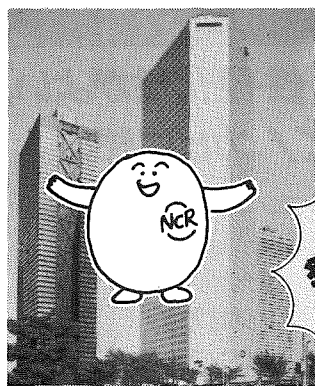
- あとダレ防止機構付き。
- コーキング剤の装着、取り外しに便利なセットフリーのシリンダ。
- スイッチは操作性の良いビッグ・トリガー式。

□電 源：AC100V 50-60Hz
 □定 格 電 流：0.5A
 □ス ト ロ ー ク：220mm
 □カートリッジホルダ容量：330ml
 □重 量：1.9kg

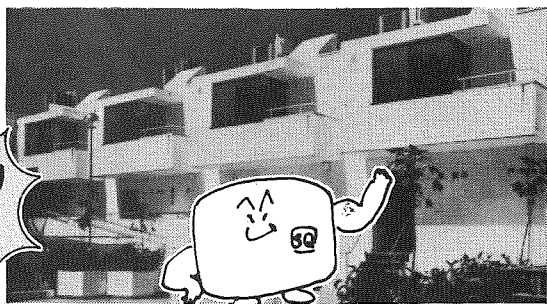
東芝コーキングガン
KG-400A
¥ 13,800

株式会社 **芝浦製作所** 本 社 東京都港区赤坂1-1-12(溜池明産ビル) TEL (03) 586-2113

まっ—るい元気と四角い踏ん張り

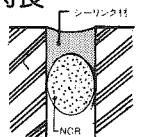


**日立化成の
 発泡ポリエチレン
 バックアップ材**



ハイエチレンロッドの特長

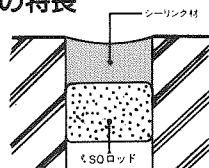
丸棒でおなじみの
 シーリングバックアップ材
 6φ~50φまで種類も豊富。



ハイエチレンSQロッドの特長

SQロッドの愛称で親しまれ
 低層プレハブ住宅やサッシュ
 廻りに幅広く愛用されています。

記 号	幅(mm)	長さ(m)
NCS 13×10	13	10
NCS 18×15	18	15



★施工時のシーリング材の深さを均一化。
 この部分も適正な深さですから、シー
 リング材の寸法管理を正確にします。
 (注) 上記サイズ以外のご注文は別途ご相談ください。

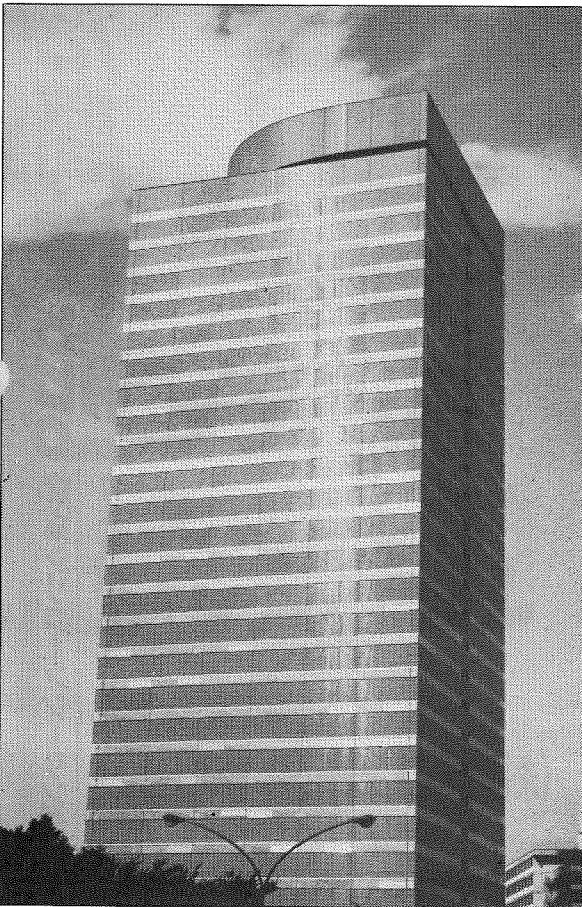
代理店

野口興産株式会社

〒176 東京都練馬区豊玉北2-10
 TEL 03(994)5601

マサル工業

シーリング防水
PCプレハブ住宅防水
屋上防水
外壁化粧防水
各種樹脂注入工事
商業ビル・集合住宅
外装改修工事と総合診断



技術というひかりが 建築物を守る

新築工事、改修・補修工事の防水施工に三十年の実績を持つ、
技術のマサル工業が責任を持ってお手伝い致します。

●新築工事——お客様のニーズに合ったシーリング防水
の納まり・目地設計・材料選定を致しま
す。優れた品質管理下で、良心的な施工
を致します。

●補修・改修工事——実績のある技術陣の調査によって、適切
な診断を致します。適切な施工方法で、
外装全体のシーリング防水・外装化粧防
水・面防水施工をし、建物を老朽化から
守ります。

加入団体

日本シーリング工事業団体連合会
東日本シーリング工事業協同組合
全日本プレハブ建築防水協会
東日本ロンプーフ防水事業協同組合
フジクラプラスウォール会
コンクリートカーテンウォール工業会
C C R 工 法 研 究 会

ゴムアスファルト防水工事業協同組合
日本アスファルト防水工業協同組合
外壁補修工事業協同組合
全国アロンコート・アロンウォール
防水工事業協同組合
全日本ウレタン工事業協同組合
常温アスファルト防水工事業協同組合

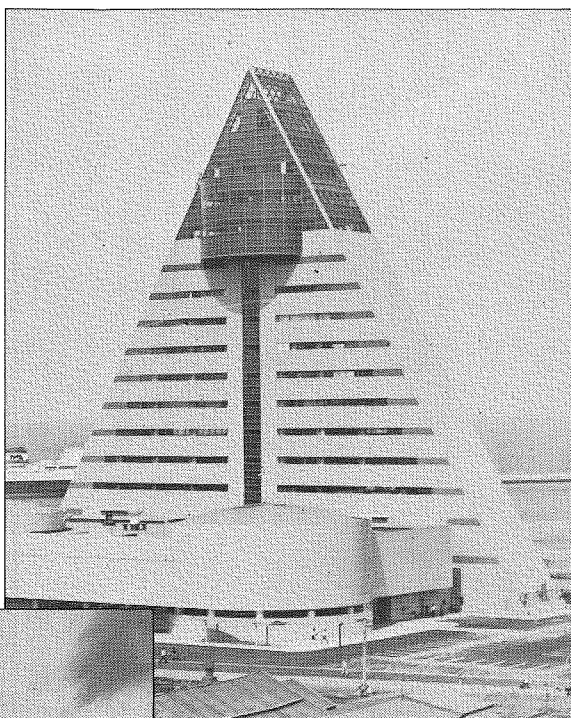
豊富な実績で新しい防水技術に挑戦する

マサル工業株式会社

〒135 東京都江東区佐賀1-9-14 ☎ 03(643)5911(代)

主成分カネカMSポリマー®が
 耐久性、耐候性、石材への非汚染性、
 塗装性などの優れた特性を
 バランスよく発揮する
 変成シリコンシーリング材。
 建築界の高度で多様なニーズに対応する
 新時代のシーリング材として、
 幅広い用途で注目を集めています。

▼大正海上火災本社ビル



▲青森県観光物産館



幅広い用途で大躍進。

超高層ビルからプレキャスト住宅まで

時代が求めた高性能。

変成シリコンシーリング材
 カネカMSポリマー®

鐘淵化学工業株式会社

特殊樹脂三部

- 本 社 〒530 大阪市北区中之島3丁目2番4号 朝日新聞ビル
 (06)226-5331(ダイヤルイン)
- 東京支社 〒107 東京都港区元赤坂1丁目3番12号 赤坂センタービル
 電話：東京 (03)479-9675 (ダイヤルイン)

目次

- 8 第25回総会開催
- 11 新会長挨拶 (大谷浩造)
- 12 副会長に就任して(平野英作)
- 14 新委員長挨拶
(総務・技術・広報・調査・検定各委員長)
- 20 トピックス
- 21 変成ポリサルファイド分科会だより
- 23 シーリング材上の仕上塗材付着性測定結果
(日本シーリング工業会・日本建築仕上材工業会共同研究)
- 30 山梨県板金組合での「シーリング材」説明会
(池田生雄)
- 32 俳句「遠野」(加藤正守)
- 33 ISO規格について(技術委員会)
- 34 管理士講習会のお知らせ
- 36 会員会社紹介(三星産業・三井東圧化学)
- 39 各地からのたより
- 43 刊行物案内
- 44 日本シーリング工業会の概要

変成シリコン系 2成分形シーリング材

ニッシター・MS

ポリウレタン系 2成分形シーリング材

ニッシター・ウレタン

ポリサルファイド系 2成分形シーリング材

ニッシール

ブチル系 1成分形シーリング材

ズレニシール

〈製造元〉

日興化学工業(株)

■☎135 東京都江東区白河4-9-5

■☎東京03 (642) 7105~6・7155



第25回総会開催

明朗活発な工業会活動を！ 新会長に大谷氏(コニシ)が就任

当工業会は、5月12日東京駅八重洲口のホテル国際観光で第25回総会を盛大に開催、新会長には大谷浩造氏（コニシ常務取締役ボンド営業本部長）を選出、新体制によるスタートを切った。

総会は、吉田総務委員長の開会の辞に続き、太田会長がシーリング業界25年の歴史を振り返りつつ今後の3つの課題として①多様化した工法・材料ならびに改・補修に対するシーリング技術の確立②シーリング事業の一層の社会的認識向上③シーリング流通システムの合理化と材販工の一体化——を強調し挨拶とした。続いて昭和62年度事業報告、同決算報告などが行なわれ、役員改選では貝谷仮議長のもと先の理事会で選出された候補全員が新役員（別掲）



就任の挨拶をする新会長の大谷氏

として承認された。

新会長に選出された大谷氏が就任の挨拶（別掲）を述べたあと審議が再開され、昭和63年度事業計画（案）、同予算（案）が承認され、引続き太田前会長、下川技術委員に対し長年の工業会活動への貢献がねぎらわれ、会長より特別表彰状が授与された。また、2月に誕生した第11回シーリング管理士、第9回シーリング技術管理士の上位合格者ならびに初の女性管理士・片岡京子さん（片岡コーキング）らの表彰も行なわれた。なお、太田前会長の相談役就任も同時に決定した。

続いて、来賓を代表して渡辺三郎相談役より材販お互いが利益を享受できる組織活動をとの言葉が送られ、平野新副委員長の閉会の辞で総会を終了、別室での懇親パーティーに移った。

懇親会では、まず、大谷新会長が「25周年の節目に大任を仰せつかったが、とにかく明朗な業界活動を行なっていきたい」と挨拶、続いて来賓の通産省生活局窯業建材課・和田課長、加藤千葉大助教授、日シ工連・山本会長らの祝辞、太田前会長の乾盃の発声でなごやかな歓談の場がもたれた。

大谷新会長挨拶（要旨）

前会長の数々の功績を踏まえ、皆様方のご協力のもと何とか力を尽す所存だ。昨年は、前年比10.5%増と久々の2ケタ伸びでご同慶の至りだが、現在の好況を支えている建設ブームの去ったあと、また増大するリフォームならびにメンテ需要への対応が今後の課題となろう。工業会の発展のため従来路線を踏襲し、なお充実した事業内容を心掛けたい。明朗で正常な秩序正しい活動こそが理想だが、事業形態の異なる企業、不安定な原材料事情を考えれば困難な点も多い。しかし、技術の向上、市場の拡大を目的に、共通の利益に向け時にはギブアンドテイクで臨む話し合いの場を作ることがまず第一であろう。良識と節度ある活動の場を築き、来るべき21世紀にも勝残る企業集団を目指したい。



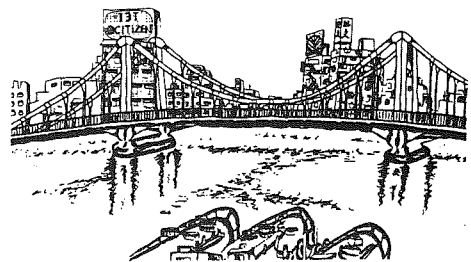
懇親会会場



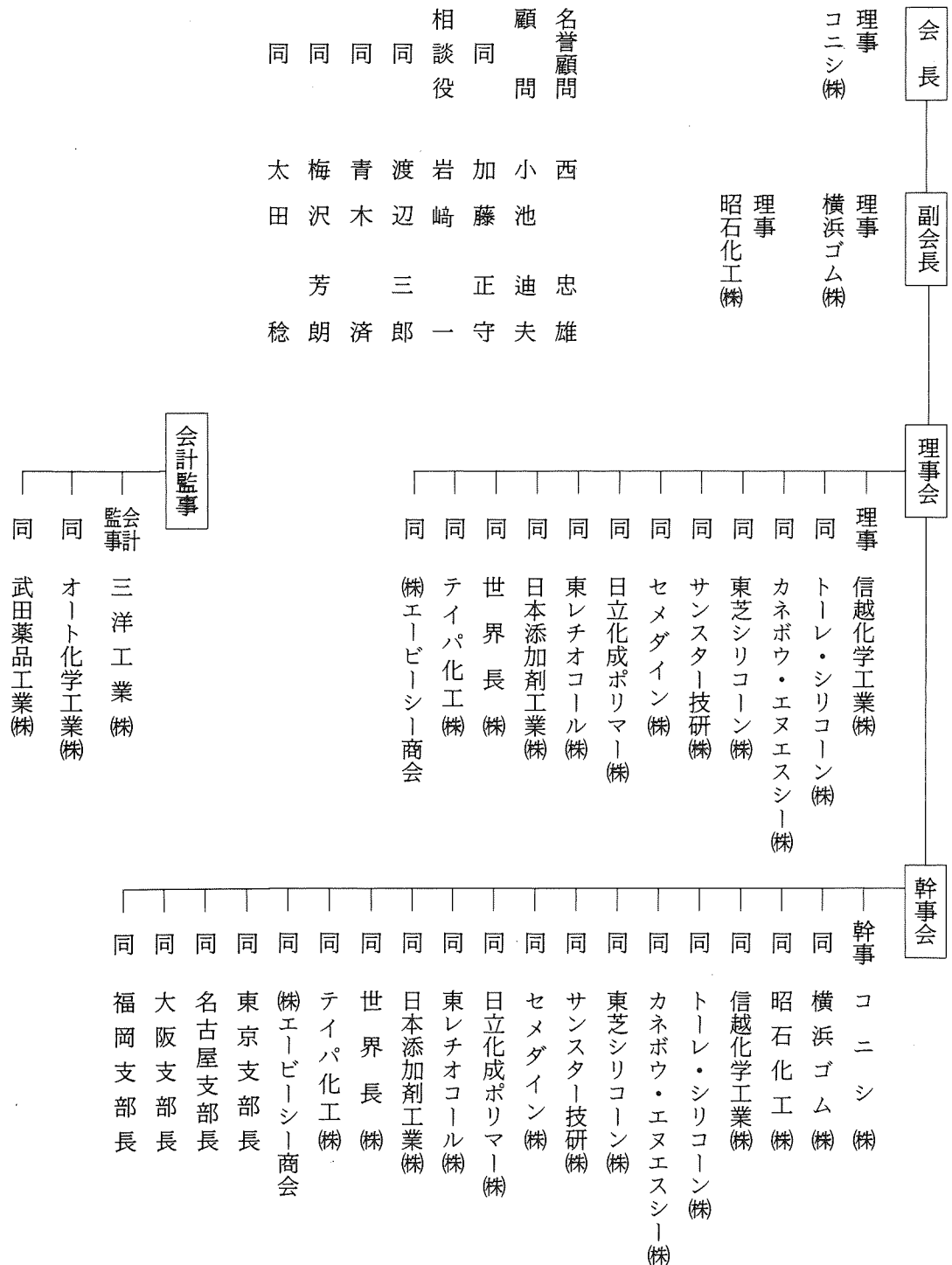
祝辞を述べる日シ工連・山本会長



特別表彰状の授与



昭和63年度 日本シーリング工業会役員(構成)



会長就任挨拶



会 長

大谷浩造

今般皆様方の推薦を戴き、太田前会長のあとを受けて会長をお引受けすることになりました。時あたかも日本シーリング工業会創立25周年を迎え、この記念すべき年に当り、会長に就任いたしますことは、誠に光栄でございますが、同時に大きな責任を感じる次第であります。

工業会の使命は、市場の安定成長のもとに「会員各社が共通の利益を追求する」と「技術の向上・普及」により社会に貢献することにあると存じます。

シーリング材の性能に関する規格やシーリング工事に関する仕様並びに監理指針など、その基本的技術については一応確立されたものと考えます。従いまして、今後の課題は関連建築資材との相互の関連性についての研究にあると思います。また当工業会の「管理士認定制度」も既に発足10年を経過し、管理士・技術管理士合計670余名を送り出しており、技術の普及向上に大きく貢献されております結果、官庁・業界でも高く評価、認知されるに至りました。

シーリング材の市場は、逐年増加の一途を辿り、昨年度は久方ぶりに活況を呈し前年比10%強の伸長を見ましたことはご同慶の至りと存じます。この建

設業界の活況がいつまでも続くわけはございません。この活況が去りましたあとには必ずリフォーム或いはメンテナンスについての関心が高まることと存じます。これに伴う市場ニーズの多様化・高度化への対応は急を要する課題と考えます。今般工業会では建設省建築研究所との官民連帯共同研究の「シーリング防水改修設計・施工指針・同解説」の作成に応募し、補修・改修・施工に関する仕様を今年度中に完成する予定であります。これはリフォーム或いはメンテナンス工事の指針になるものと存じます。

かかる観点より、今年度は工業会の事業方針の中で、特に官公庁・関連団体との連繫強化を取り上げ、管理士制度の普及と定着化を促進普遍化することに努めるとともに建築材料諸団体との技術交流によりシーリング材に対する認識を高めたいと存じております。また内にありましては分科会組織を改組いたしまして活動の活性化を推進し、会員相互の交流を密にし、信頼性を高め、明朗・活発な工業会にしてゆきたいと存じます。

会員各位に於かれましては上記の主旨に応え、益々のご協力をお願い申し上げます。

副会長に就任して

副会長
平野英作



技術委員会に新風を入れ、心機一転した発想による新しい活動を進めるべきだとの考えからここ数年、委員長の辞任を申し出て来まして、念願がかなってほっとしたと思った途端、新会長から「副会長に」と強く要請され、かえってこのような大役をお受けすることになりました。

技術委員長時代は、委員会の権威の確立によってシーリング工業会の地位向上に寄与しようと、JIS、JASS、総プロなどへの参加の機会をとらえて委員会組織の充実を図り、諸団体との接触によって活動範囲の拡大と内容の充実に微力を注いで来ましたものの、その実、成果が挙げたとすれば、それは副委員長を始めとする各リーダーや委員の熱心な、かつ地道な努力と協力の賜物であって、まして、「その実績から副会長に」とあっては、内心忸怩たるものがあります。

しかし、今更とやかく申しあげられません。誰かの科白ではありませんが「やるっきゃない」。

そこで大谷新会長の片腕として、大泉副会長とともに出来るかぎり、工業会のために努力する覚悟しております。

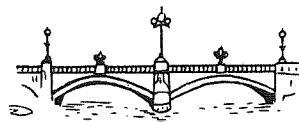
業界を取り巻く環境は必ずしも順風満帆とはいえ

ません。5年、10年先に向けて会員会社と工業会を発展させるためには、今こそ創意と工夫に満ちた活動を一致団結して進める必要があるのではないのでしょうか。

本年度はシーリング工業会の25周年を迎えて、技術委員会は昨年からの継続作業に加え、官民連帯共同研究の最終年度に応募して改修仕様書を作成するという大事業があります。消防法の改正や試験法のWGも全員参加の形を必要としております。

力不足ではありますが、これらも含めた工業会の諸活動に対し、「全員参加による協調と調和によって、初めて公正な成果が得られた」という技術委員会での貴重な経験を基に、より以上の成果が得られるよう、その一端を担いたいと考える次第です。

会員各位はもちろんのこと、関連する皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申しあげて、就任のご挨拶に代える次第です。



- 屋上防水工事
- 補修, 改修工事
- シーリング工事
- ライニング工事

責任施工

- 防水及補修全般
結露防止・改修工事
- 赤外線建物診断
- 漏水現場診断・施工設計

日本シーリング工業事団体連合会会員
 全日アスファルト防水事業協同組合会員
 日本樹脂施工協会会員
 サンスター会会員
 リフリート工法普及会会員
 TVS 赤外線建物診断協会会員
 (広島県知事許可般-60第4809)



株式会社サンゼオン

〒733 広島市西区中広町3丁目17-16
 TEL 082-291-1631(代) FAX 082-291-1739

建築防水資材の名コンビ

シーリング材

シリコン1液2液 変成シリコン
 ポリサルファイド
 ウレタン1液2液
 アクリル フチル 油性

バックアップ材

角型 丸棒 超硬質 特殊形状
 ゴムグレイジングロープ
 マスキングテープ
 他副資材



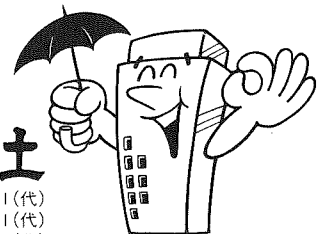
- ★ 防水吹付材・エポキシ注入材
- ★ エポキシライニング材・防水塗床材
- ★ ウレタン防水材・シート防水材・伸縮目地材

豊富な在庫で迅速納入



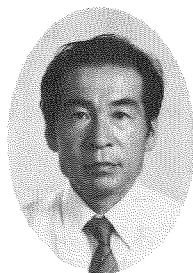
フヨー株式会社

本社・建材営業部/〒130 東京都墨田区業平5-5-6 Tel.03(626)3371(代)
 大阪支店/〒532 大阪市淀川区宮原5-6-10 Tel.06(395)0201(代)
 仙台営業所/〒982 仙台市一本杉町37-18 Tel.0222(98)7334(代)



委員長就任の辞

総務委員長に 就任して



西尾直人

ここ三年ほど工業会の理事として、会長はじめ各委員の方々の仕事ぶりを拝見し、手弁当で誠に苦勞なことであると心中秘かにご同情申し上げて居りましたところ、今般はからずも総務委員長をおおせつかり、少なからず慌てている所であります。

給料の出所が同じで、一人の社長の下に統率された組織として動く社内の仕事とは異り、利害必ずしも合致せず、お互いを縛る絆も弱い業界団体の中で物事を協議し調和を保ちながら行動することは必ずしもやさしいことではありません。しかしそれだけに、確固としたお互いの理解が築かれて着実な前進を実感した時、喜びもことさらに深く大きいことと思います。

総務委員長の仕事は、工業会活動全般の調整・推進役、財務管理と事務局運営その他もろもろと範囲が広く、焦点の絞りにくい職務で、又、あまり絞ってはいは勤まらないのが総務の宿命かと思いますが、その中でもこの一年の間で次の三項は重点を置き実現したい目標あるいは原則です。

- 一. 全員参加の実現
- 二. 健全財政の実現
- 三. 会則・内規の充実

何となく耳に入ってくる、「会費が高い」「工業会の意義は？」といった会員の声にどう応えたらいいのか、就任以来考えておりますが、会員の皆様からのご意見・ご要望をどしどし小役まで気軽にお寄せ

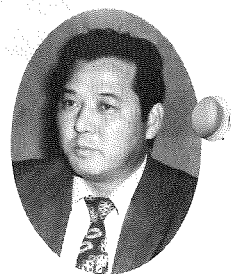
下さい。又、少しでも機会をとらえて会員各社を訪問させていただきます。

財政面では、かつて前任者の苦勞された頃に比べると、現在の工業会は当面安定しておりますが、これはたまたまそうなっているだけで、経費というものは個人でも組織でもちょっと気を許すとたちまち肥大するものです。今年度は予算が既に決っていますが、実行面で少しでも節約するよう、関係者各位にはご協力をお願いします。

会則・内規のたぐいで、制定された時から周囲の条件がすっかり変わったため不自然になったり、最近の実状から見てより充実した規定が必要となったりしています。事務局運営に関するものも含め、新したり改定したりしようと考えていますのでいずれ総会・理事会などを通じ皆様のお知恵を拝借することとなりましょう。

以上、就任の挨拶とさせていただきますが何よりも会員の皆様のご支持ご理解なしでは勤まらぬ仕事ですので宜しくお願い申し上げます。

技術委員長に 就任して



西沢順之助

なんの因果か2度目の技術委員長に就任することになりました。1度目は栗原委員長（当時日本添加剤工業(株)）が社用のため任期半ばにして離任することになり、突然この若僧にお鉢が廻ってきた訳ですが、若気の至りで一生懸命やり過ぎたため（JIS A 5758制定における変成シリコン名称問題、建設省仕様における適材適所問題など）2年で鹹になりました。その後平野前委員長のもとで約10年間修業を

積みましたが、如何せんレベルが違い過ぎます。威厳 (Dignity), 客観性 (Objectivity), 公平性 (Impartiality), 正義感 (A sense of justice), 能力 (Ability) などのどれをとっても比較になりません。しかし、一旦就任したからには私の特徴である『裸の大將・馬鹿丸出し』でやってみようと決意し

ております。そうは言っても、やはり前委員長のもとの民主的な、かつ合理的な委員会の運営は大いに勉強になりました。それは副委員長3人制と多くのワーキンググループ制によって、活性化した技術委員会活動が遂行されているということです。私もこの伝統を守り、委員会メンバーをはじめ皆様方の

昭和63年度 技術委員会活動事業計画(案)

*印 リーダー

事業内容	備考
1. シーリング業界の地位向上	
1-1. JIS JASS及び総プロの成果の普及活動の実施	
1-2. 日本シーリング工事業団体連合会他、関連団体とのコミュニケーション強化	
・建設省他官公庁	*山内、広石
・日本シーリング工事業団体連合会	*塚本、金山
・日本カーテンウォール工業会 ・日本サッシ協会	*井上、角野
・コンクリートカーテンウォール工業会	*塚本、池田
・ALC協会	*内海、平賀
・板硝子協会、建築ガasket協会	*篠沢、井上、角野
・日本乾式防火サイディング協会	*斉藤、滝沢
・日本建築仕上材工業会	*林、北川
・日本外壁防水材工業会	
・中央職業能力開発協会	*北川
・日本塗料工業会	*山口、滝沢
2. 技術レベルの向上	
2-1. シーリングに関する資料、情報の収集提供	*森岡、角野、平賀、井上、斉藤、広石
2-2. 品質の向上及び標準化の推進 ・試験方法と評価の見直し ・耐候性試験の継続(総プロ)	*笹谷、他
2-3. 適正保証条件の確立	*池田、塚本、金山、笹谷、山内、広石
2-4. 補修、交換技術のシステム化	*山内、笹谷、塚本、金山、滝沢、林、池田
2-5. 検定委員会への協力	
2-6. 日本建築学会ガラス工事小委員会への参加	*篠沢
2-7. 技術勉強会・研修会の開催(会員対象)	*斉藤、森岡、池田、平賀、篠沢
2-8. 技術資料の視聴覚化への準備	*滝沢、山口、井鳥、林、井上

2-2. 試験法 WG

チーム	リーダー	サブリーダー	メンバー
A	角野	立田	竹生、滝沢、金山
B	林	平賀	内海、河端、篠沢
C	広石	井鳥	池田、斉藤、森岡
D	笹谷	北川	山口、井上、塚本

ご協力・ご支援を仰ぎ、発展する技術委員会を運営していきたくと考えております。さて、今年度の技術委員会活動計画は別表の通りですが、この中で特に特徴的な活動をご紹介しますと思います。

1) 2-2. 品質の向上及び標準化の推進

・試験方法と評価の見直し (試験法 WG)

このテーマは昨年度からワーキンググループが発足し、調査・検討を開始しているテーマであり、シーリング材に関する各規格・仕様書類 (JIS の改正, JASS の改定, 総プロ指針の制定など) への協力が一段落した中での本格的な目玉テーマといえます。シーリング材に関する試験法も国際的な整合性を必要とする環境となり、また JIS 以外の評価方法も市場では数多く利用されているため、これらの整合性と標準化の必要性から工業会試験法或は工業会評価標準を設定しようということになった訳です。この計画は外部学識経験者のご指導も仰いで昭和65年完成を目標としています。

2) 2-4. 補修・交換技術のシステム化

このテーマは建設省建築研究所と工業会との官民連帯共同研究の形で活動することになりました。この目標は総プロの中で検討されまとめられた補修・交換指針を更に一歩進め、具体的な補修・交換工事仕様書を作成したいということです。この計画は昭和64年度内の完成を目指しています。

3) 2-7. 技術勉強会・研修会の開催 (会員対象)

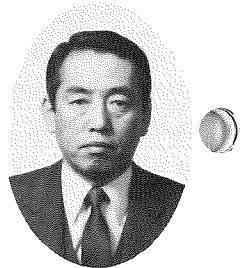
技術委員会は全会員が自由に参加 (メンバーになる) できるよう門戸が開放されていますが、それでも現在20名位です。従って、技術委員メンバーの勉強も必要ですが、更に全会員参加の勉強会なり研修会を行い、会員全体のコミュニケーションをはかりたいということが主旨になっています。

4) 2-8. 技術資料の視聴覚化への準備

現在、工業会からの情報はシーリング誌、シーリングニュース或はシーリング材ハンドブック、管理士テキストなど活字を通じての情報提供ですが、これらの技術情報をビデオ、スライドなど視聴覚化して供給したいとの考えから準備 (調査・研究など)、テーマを設けました。

シーリング工業会の技術委員会は別表のような盛沢山のテーマに対し、一つ一つ真剣に労を惜しまず活動してまいります。皆様方のご支援、ご協力なしでは成り立ちません。今後共よろしく願い申し上げます。筆を置きます。

広報委員長に 就任して



小林茂之

2年振りに、再び広報委員長の重責を賜り皆様方に「より早く」、「より充実した」、「より適確な」情報誌として、年1回「シーリング誌」、及び3ヶ月に1回「シーリングニュース」をお届け致す事となりました。前委員長・山内雅夫氏には、副委員長として留まって戴き、何かと御助力を賜り、大谷会長の「明るい業界」への一助となる広報活動を心掛けたものと念じております。

さて、その内容につきましては、当工業会も積極的に参加致しました、建設省総合技術開発プロジェクト「建築物の耐久性向上技術の開発」でまとめられたシーリング防水の劣化診断、補修・交換、耐久設計の各指針の業界内における普及活動、ならびに JIS, JASS 等の普及活動を重点的に行き、また、工業会内部での各活動も適時お伝え致し度く有意義な広報誌の発行に向け委員一同頑張る所存であります。

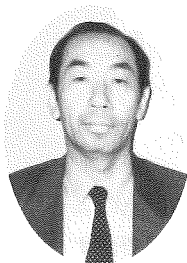
技術委員会とも協力し、各地で「説明会」等も随時開催しておりますが、業界全体で知って戴きたいものはまだ数多く有るようです。これらにつきましても一地区、一業界の問題としてでなく、広くお知らせするつもりです。

当工業会も25周年を迎え、機関誌の中では特別企画も計画致しております。また、既にご承知のこと

と思いますが、当工業会の顧問でもあります千葉大学の加藤先生には毎号御趣味の“俳句”を寄稿戴いております。季節に合った解説も一服の心の安らぎとなっております。

北から南まで、学・官・材・販・工及び需要家各位の御協力と御指導を切にお願い申し上げます。

調査委員長に 就任して



上田 益弘

63年の幕開けより製造業の設備投資回復による工場増設計画が活発化しています。一方、個人消費も1～3月の前年同期比率は10.9%の伸びとなっています。又、日本の実質経済成長率も1～3月の前年同期比率は11.3%と11年ぶりの2ケタ台を記録しています。建設では大都市を中心として再開発による建設ブームが始っており内需景気は継続の気配充分であります。

しかしながら住宅着工は昨年秋をピークに減少の方向であり、公共投資も63年度予算は前年度補正後に比べて横ばいとなっています。好調の中に小さな黒点が見えかくれする63年度ではないかと思われま

す。日本シーリング工業会の62年度シーリング基材別生産量集計では前年比110%の2ケタ伸びで遂に6万トン台に達しております。オイルショック後の昭和49年度を除いては毎年着実に前年実績をクリアして成長してきました。しかし、調子よくクリアしてきたのは、出荷量とそれに関わる経費であって問題は肝心の価格面が全くクリア出来ずにいることで、益々厳しい状況に追い込まれつつある事に注目する必要があります。草臥儲けの骨折り損になら

ぬように今の内需景気持続中にもう一度我々の今置かれている損益の立場を見直して望ましいバランスが保たれる業界を目指す事が今後の大きな課題ではないかと思

います。市況も4、5、6月はやや小康状態を保っている様子です。しかるべきは、過当競争を避け労多くして功厚い業界に向けて有為なる汗を流せるように期待します。

大谷新会長の“明朗なる業界”をモットーに日本シーリング工業会の益々一層の発展に今後共努力して参りたいと思

シーリング検定 委員長に 就任して



池田 生雄

日シ工、63年度の「検定委員長」を引き受けるに際し、自分なりの感想を述べてみたい。

私としては、委員長はやり直しの形である。初代委員長の梅本氏から引継いでの6年間に委員長を経験、そして、本年、前委員長の角野氏個人の御事情により、正副委員長の交替となった訳である。委員長就任当初は、委員長とは名ばかり、技術委員会の全面バックアップがなければ何もできなかった事を思い起す。その後経年において、検定委員会としての自主独立をはかり、運営面においてはカリキュラムの改訂、新設、特別講演など、材料を含めた業界の進歩、変遷に的を得た企画を実施してきたつもりであった。しかし、永年の担当でマンネリ化しつつあったことを否定できない。昨年、管理士制度発足

から10年の区切りを迎え、委員会としては、規約の一部改訂、更新講習の全面見直しによる便宜改善を実施した。この新しい対応は、マンネリ化の一部打破であり、強力なリーダーシップを発揮された角野前委員長に感謝する次第である。

さて、昨年の受講、受験者の数の多さに見られる如く、日シ工の「シーリング管理士制度」に対する関心の深さと認識の向上は驚くばかりである。女性の管理士誕生も2年連続となり、シーリング業界に全く新鮮な息吹きが芽生えたことになる。

管理士についての受験者の増加は、日シ工連加盟会社の増加と各会社のオーナーを始めとする諸先輩方の認識と理解の向上が大きく寄与しているものと考えられ、管理士制度スタートより同調協力していただいている日シ工連の役員の皆様に誌面を借りてお礼申し上げる次第です。

技術管理士の受験者の増加は、日シ工メンバー、ディーラー等の社員に対する研修制度の一環としてすっかり定着した中で、特にディーラー関係の方の未広がりが目立ってきている。

材・販・工の連携を願う日シ工の主旨にも沿い、この連携を土台としたシーリング防水の向上とクレームの減少は、我々委員会の究極の目的と言っても過言ではない。

経年における我々委員会の努力は、確かに、クレームを減少させ、ユーザーの信用を得る上でも効果が生まれつつある、と自負出来る面があるが、未だ満足する結果には到達していない。

やり直しの形で引受けた委員長として、今後も継続して取り組むべき課題を整理してみると、ともかく、62年度現在の有資者(管理士・309名、技術管理士・415名、計・724名)の人数を、もっと増やさなければならない、という目的に沿うことであり、それには以下の事項があろうかと考えている。

○カリキュラムは、基礎的なものは別として、常に業界の動きにマッチした新しいものを取り入れる必要がある。

○合格だけが最終目的である、というような受験者に対する圧迫感を取除き、勉強していただく、という環境作りを心掛ける。

○受験資格については、急激な変革は望めないにしても、徐々にその対象を広げるよう検討していく。

このような状況になると、受験者の様変わりが生じてくると思われるが、対象者に受け入れられ易いカリキュラムを導入すべく、考慮する。

○検定委員のメンバーを増加し、新しい人の加入協力を得る。このことによって、日シ工会員会社のより以上の理解をお願いすることになる。

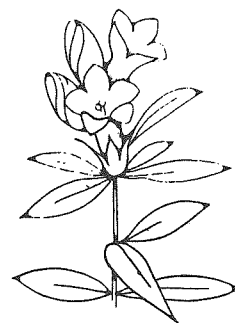
○受講、受験の実施日も2月に固定してしまった感があるが、受験者の都合、要望を出来るだけ取り入れるべく、考慮する。

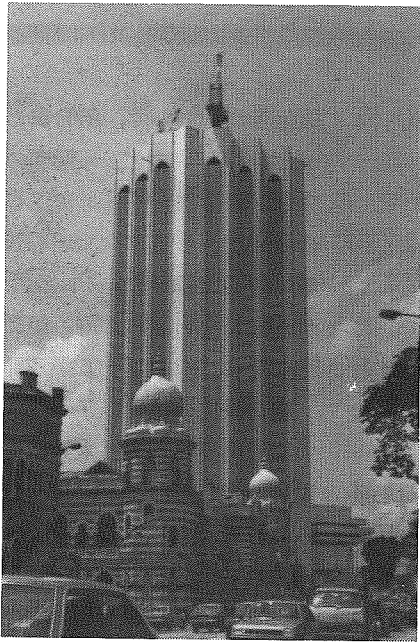
○講師の選定は、出来るだけその分野におけるオーソリティーの外部の方をお願いし、業界の裾野を広げていく。

以上のようなことであるが、委員会としては可能な事項はすぐやるべき、の考えに基づき、63年度はこの中のいくつかの実施を既に決定している。

私としては、今後何年委員長を引受けることが出来るのか、いや、やらせていただくのか?、現在は未定である。何分、私もロートルの部類に属しているため、そろそろ潮時と考えているが、日シ工に生まれた「シーリング管理士制度」には潮時があってはならない。

今後、益々の「管理士制度」発展を願う時、私の仕事は引継ぐべき次期時代の若手委員の方々に良い基盤を残していく事である。この意志を、改めて強く持つ次第である。





ダブミ・フェーズⅢビル
(クアラルンプール・マレーシア)

シーリング工事

ビル用改装サッシ工事
店舗の企画・設計・施工

Rのマークは、

理建工業

のマークです。

建設大臣許可番号(般-60)第9923号

一級建築士事務所 (知事登録第20035号)

理建工業株式会社

本社 東京都墨田区太平4丁目22番4号

☎03(622)4081(代表) FAX03(622)4779

横浜営業所 横浜市西区岡野1丁目15番7号

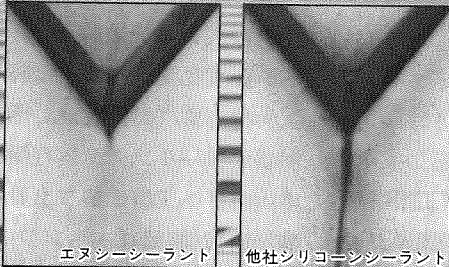
(店装部) ☎045(313)1371(代表)

耐火2時間

(JIS A 5758 耐久性区分 8020に適合)
建設省告示1231号 準不燃に適合

耐火目地シーリング材・無汚染タイプ

エヌシーシーラント



●カーテンウォール工法のPG、ALC、フレキシブルボード、
イシユレーションボードなどの可動目地に

●大理石、レンガ、タイルなどの不動目地に

製造元 **日東紡コンパウンド株式会社**

本社/〒103 東京都中央区日本橋富沢町9番10号(稲村ビル)

TEL 03-669-1007(直通)

大阪・名古屋・札幌・仙台・広島・福岡

発売元



化研マテリアル株式会社
KAKEN MATERIAL CO., LTD.

〒105 東京都港区西新橋3-8-1(第2鈴丸ビル)

TEL 03-436-3011(代表)

FAX 03-433-3914

耐久性テーマに研修会 講師に笹谷氏派遣

建材研究会



(財)日本建築総合試験所と(株)日本建築材料協会が共催する「建材研究会」の内部機構である耐久性能分科会(会員27社)では、このほど建築用シーリング材の耐久性をテーマとする勉強会を開催、当工業会より笹谷茂生技術副委員長を講師として派遣した。

建材研究会は、建築材料に関する広範な情報の交流ならびに品質の向上と研究開発に資することを目的としており、関西地区の各種建材メーカー、プレハブ住宅メーカー、ゼネコンの技術担当者により構成されている。耐久性能分科

会は、同研究会の下部組織で、今回のシーリング材勉強会は、4月開催の第42回分科会でテーマとなったもの。

開催されたのは、4月27日午後2時から大阪市西区立売堀の「建設交流館」。笹谷副委員長の講演概要は次のとおり。

▷テーマ：建築用シーリング材について▷資料：シーリング材ハンドブック▷内容：①日本シーリング工業会及び技術委員会の概要②最近の技術動向③シーリング材ハンドブックの編集について④シーリング材ハンドブックの内容⑤歴史⑥新しいシーリング材⑦JIS⑧各基材の特徴⑨適材適所表⑩(質疑応答)塗料との関係について。

なお、当日は、会員21名の参加で約2時間にわたって行われた。

織化されたもので、組合員は全員が日本シーリング工事業団体連合会傘下の中部シーリング工事業連合会に加入しており、理事長には堀川信昭氏(静岡コーキング工業)が就任した。なお、同協組では9月に発会式を挙げる予定。

組合設立の趣旨

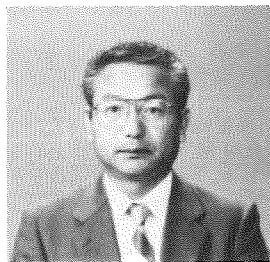
建設業界は内需拡大策により超繁忙を来しているが、中小企業はその恩恵を受けることなく、より一層厳しい状況になっている。私共シーリング工事を専業とする中小企業者も従来の経営を根本的に改革し、企業の近代化を図り経営及び技術の向上はもとより事業の合理化等を講ずることが急務であると認識し、下記のメンバーにより協同組合設立に至った。

については、これを機会に全組合員一丸となって尚一層の努力を結集し皆様のご期待にお応えする所存にある。今後共よろしくお引立て賜りますようお願い申し上げます。

組合員は次の各社(50音順、カッコ内は代表者・敬称略、所在地)。

- ▷石渡産業(石渡文治、沼津市)
- ▷大村商事(大村盛雄、榛原郡)
- ▷掛川シーリング工業(榛葉勉、掛川市)
- ▷三信工業(上野孝晴、静岡市)
- ▷静岡コーキング工業(堀川信昭、静岡市)
- ▷清水シール工業(沖島敏雄、清水市)
- ▷シンコー工業(新保喜美雄、清水市)
- ▷新静シーリング(川口博史、静岡市)
- ▷関シーリング工業(関泰夫、

静岡シーリング工事業協組 19社で発足



堀川信昭理事長

静岡県内のシーリング工事業者19社により、このほど静岡県シーリング工事業協同組合が設立され、4月21日静岡市内の静岡ステーションホテルで創立総会が開催された。同協組は、従来の静岡シーリング協会が発展的に解散、法人組

富士市)▷大栄工業(土屋友親, 工研(西村房男, 静岡市)▷浜松
焼津市)▷ツカコシ商工(塚腰熱, シーリング工業(伊藤正智, 浜松
浜松市)▷東海建材工業(杉浦康 市)▷不二化成(竹下幸嗣, 静
夫, 浜名郡)▷ナカムラシール(中 岡市)▷ヤグチ工業(矢口公也,
村守, 浜松市)▷中村コーキング 富士市)▷和興建材工業(高柳誠,
工業(中村勝則, 掛川市)▷西村 浜松市)。

SGS構法で研修会

関シ協主催

関西シーリング工事業協同組合
主催, 当会大阪支部の後援による
「SGS構法研修説明会」が, 2月
24日午後1時30分より大阪市西区
立売堀の建設交流館で開催された。

当日は, 関シ協組合員, 同賛助
会員を中心に約50名の参加があり,
注目の構法についての研修意欲に
満ちた勉強会となった。

会員消息

【社名変更】日本タイルメント(株)
は4月21日より株式会社タイルメ
ントに社名変更。

新入会員

【賛助会員】(株)昭和丸筒(本社・
大阪市北区堂島浜1の4の19, 佐
藤切社長)

移転・開設

カネボウ・エヌエスシー(株)東京營
業所 新住所=東京都千代田区平
河町1-3-13菱進平河町ビル
〒102 電話(建材直通)03(221)
2384, FAX03(263)4705
(株)東郊産業関東営業所設立 住所
=埼玉県大宮市東大宮1-30-14
〒330 電話0486(85)6272

物故者

芹口賢二氏(せりぐち・けんじ=
信越化学工業常務シリコン事業
本部副本部長)4月20日心不全の
ため死去。当工業会ならびに業界
に多大な貢献をされました。慎ん
でご冥福を祈ります。

変成ポリサルファイド分科会だより

三洋工業株式会社 松浪久夫

今年より新たに, 変成ポリサル
ファイド分科会が発足しました。
現在, 構成メンバーは, 賛助会員
1社を含む合計6社です。こんな,
ミニ分科会ですが, とにかく新基
材の生れたてとあって, やるこ
とはイッパイ。すでに, 都合2回の
会議が開かれて, 当会の活動方針
などについて, 活発に意見が交換
されました。その内容について,
まとめたものをご紹介します

ます。

打合せ内容

- ・当基材の, JIS追加申請に向け
て活動したい。(但し, 今後, 理
事会に諮って, 承認を頂く必要
がある。)
- ・JIS追加申請のための, 具体的
な方法について, 工技院にアド
バイスを請う。(訪問済。)
- ・当基材を, 普及させるための基
材PR用資料を製作する。

- ・市況についての意見交換。
- ・その他

活動内容などについて, 幹事会,
技術委員会に報告しましたが, 分
科会としては, JIS追加申請につ
いて, 次回の理事会に諮って頂き,
承認を得次第, 具体的に方案を実
施に移してゆく方針です。

とにかく, 生れたての分科会で
す。皆様のご協力が必要です。
どうか, 行末, よろしく願い申
上げます。

超高層ビルでの実績と信用

シーリング工事 責任施工

日本化成工業株式会社

許可番号 大阪府知事許可(般-62)第34549号

〒564 吹田市南金田1-4-46

TEL 06(385)3886(代) FAX06(385)3055

昭和日本化成株式会社

許可番号 知事許可(般-62)第12100号

〒814 福岡市早良区原4-8-11

TEL 092(843)3311(代) FAX092(843)3314

南日本化成株式会社

許可番号 知事許可(般-61)第4182号

〒891-01 鹿児島市中山町2037-5

TEL 0992(67)6121(代) FAX0992(67)6125



使いやすさと信頼性の調和 タイルメントの充てん剤

充てん剤を使用する場合、施工場所により様々な条件が提示されます。この様々な条件をクリアし、作業される方が安心してご使用いただけるように、タイルメントでは各種の充てん剤を取揃えております。

- S-100(シリコン系)
- S-200(変成シリコン系)
- S-303LM(ウレタン系)
- S-600(ブチルゴム系)
- S-101(シリコン系)
- S-300(ウレタン系)
- S-500(アクリル系)
- S-700(油性系)



株式会社 **タイルメント**

本社/〒453 名古屋市中村区宿務町1の58 TEL(052)412-5300(代) FAX(052)411-3516

■東京支店 ■大阪支店 ■名古屋支店 ■仙台営業所 ■福岡営業所 ■広島営業所 ■札幌出張所 ■横浜出張所 ■北陸出張所

シーリング材上の仕上塗材 付着性測定結果

日本シーリング工業会・日本建築仕上材工業会共同研究

はじめに

当工業会と NSK 共同研究の屋外暴露試験は、今回、仕上塗材のシーリング材に対する付着性測定を行なった。バリアープライマーが仕上塗材の付着性を阻害する傾向にあるなど、新たな問題が示唆されている。一応、これを以て、現状把握のために実施した屋外暴露試験は終了する。

今後、当共同研究は、次の課題に取り組む予定である。

○促進試験方法の確立

これは異常現象の事前判定のためにも必要であり、また当工業会の試験法 WG 活動にも結びつく。

○実態調査の実施

実際の建物におけるシーリング材と仕上塗材の組合せ及びその異常発生状態を調べて、屋外暴露試験結果を裏付ける。

以上の活動に関連して、先般の両工業会合同検討会にて合同 WG の結成が討議され、従来にも増して協調体制が整いつつあることを付記しておく。

(技術委員・林信義 記)

1. 目的

各種シーリング材に各種仕上塗材を塗装し、2年間屋外暴露した試験体について、スクラッチテープテストを実施して付着性を検討することを目的とした。

2. 試験内容

2.1 使用材料

(1) 仕上塗材

本実験に用いた仕上塗材の種類を表-1に示す。

(2) シーリング材

本実験に用いたシーリング材の種類を表-2に示す。

(3) 汚染防止用プライマー

各メーカー、各基材毎

2.2 試験体作製

(1) 図-1のアルミ製みぞ形容器にシーリング材を充填し、常温で7日間養生した。

(2) 養生終了前にシーリング材各メーカー指定の汚染防止用プライマー(バリアープライマー)を充填されたシーリング材の1/2の面積に塗布した。(注：一部無塗布のものがある。)

(3) スレート板にバックアップ材と交互に貼付けた。

表-1 仕上塗材の種類

名	称	種類
A	外装薄塗材E(樹脂リシン)	4
B	外装薄塗材E<可とう形>(弾性リシン)	1
C	複層塗材Eアクリル溶剤系上塗材(Eタイル)	2
D	複層塗材Eアクリルウレタン系上塗材(Eタイル)	2
E	複層塗材Eエマルジョン系上塗材(Eタイル)	2
F	複層塗材REアクリル溶剤系上塗材(RE)	1
G	複層塗材REアクリルウレタン系上塗材(RE)	1
H	外装厚塗材E(樹脂スタッコ)	2
J	外装厚塗材C(セメントスタッコ)	1
K	外装厚塗材CE(ポリマーセメントスタッコ)	1
L	防水形複層塗材E(単層弾性)	4
M	防水形複層塗材E(複層弾性)	4
N	セメント系下地調整塗材<SBR系混和液>(CF)	1
P	セメント系下地調整塗材<アクリル系混和液>(CF)	1
Q	セメント系下地調整塗材<EVA系混和液>(CF)	1

表-2 シーリング材の種類

名	称	種類
SR-2	シリコーン2成分形	3
MS-1	変成シリコーン1成分形	3
MS-2	変成シリコーン2成分形	11
PS-2	ポリサルファイド2成分形	12
PU-1	ポリウレタン1成分形	5
PU-2	ポリウレタン2成分形	16
UA-2	アクリルウレタン2成分形	2

試験を実施した。

(4) 白色系仕上塗材を各仕様により塗り付けて常温で7日間養生した。

2.3 試験方法

(1) 横浜市港北区で南面仰角45°の暴露台を使用して昭和60年5月29日より昭和62年9月11日まで屋外暴露

(2) 試験体は表面観察を実施した後、昭和62年11月17日建設省建築研究所において、スクラッチテープテストを行なった。

(3) スクラッチテープテストは、まずカッターナイフを用いて試験体表面からシーリング材に達するまで×印の傷をいれる。次に布製の粘着テープを貼付けて一定の力ではがす。この時、仕上塗材とシーリング材との間で剝離する程度を評価した。

(4) 評価は剝離なし3点、局部剝離2点、実用性なし(部分剝離)1点、完全剝離0点とした。

(5) 尚、厚塗材E(H)、厚塗材C(J)、厚塗材CE(K)は硬くカッターナイフの刃が入らないため、傷をいれず

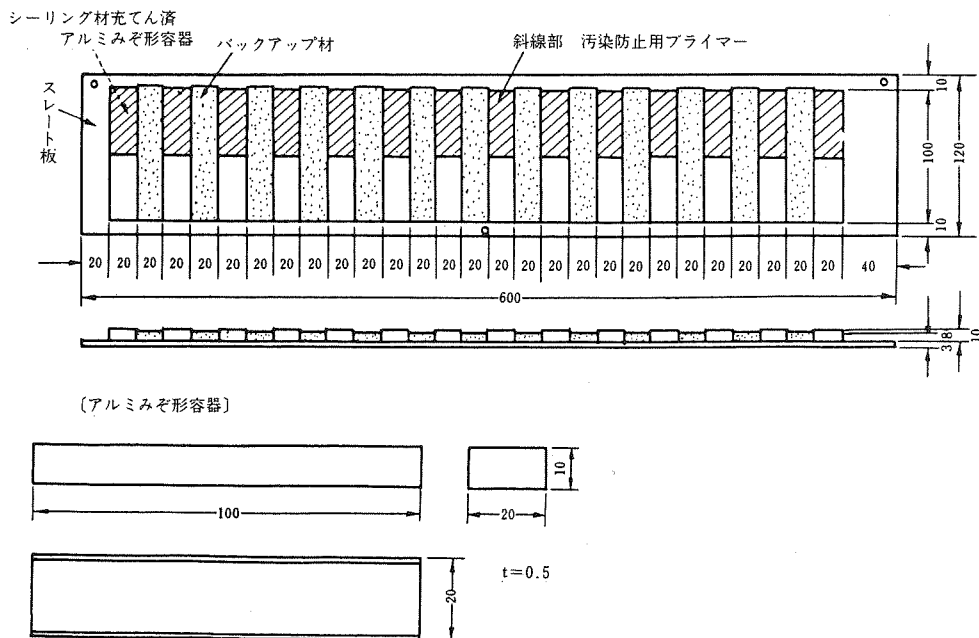


図-1 スレート板へのアルミみぞ容器の貼付け図

にテストを行った。

また、セメント系下地調整塗材は表面風化のために粘着テープが接着しなかった。このため5mm厚の定規形状の板を表面から押し付けて塗膜を変形させ、剝離程度を観察した。

3. 試験結果

試験結果を資料-1及び資料-2に示す。(但し評価3点は空欄とした。)

4. 考 察

仕上塗材28種類別に各シーリング材の評価点を合計したものと100点満点に換算したものを資料-3に示す。また、シーリング材52種類別に各仕上塗材の評価点を合計したものと100点満点に換算したものを資料-4に示す。

さらに、仕上塗材の名称別に平均したものを、シーリング材の名称別に平均したものを資料-5・1, 5・2, 資料-6・1, 6・2に示す。

これらの結果より次のことが言える。

(1) バリアープライマーの影響について

①バリアープライマーはシーリング材と仕上塗材の付着性を低下させる傾向にある。

②ただし、シリコーン2成分形(SR-2)はバリアープライマーを塗布しないと逆に付着性が低下する。

(2) 付着性の良い仕上塗材

①厚塗材E(H), 厚塗材C(J), 厚塗材CE(K)は厚みと凝集力で付着性が良好である。

②薄塗材E(A), 可とう形薄塗材E(B)はバリアープライマーを塗布しないシリコーン2成分形(SR-2)を例外的に除けば良好である。

③複層塗材RE<Ac-U>(G), 防水形複層塗材E(M)の付着性が良好であったが、これらは暴露中に汚物が粘着し、テープの接着を阻害したもので実際の付着性は不明である。

(3) 付着性の悪い仕上塗材

①複層塗材E<Ac>(C), 複層塗材E<Ac-U>(D), 複層塗材E(E)が良くない。ただし、2つのうちいずれも一方が悪く、もう一方はやや良いという結果である。また、バリアープライマーを塗布しない場合Ac-U<Ac<Emの傾向があり、上塗材の溶剤が付着

性に悪影響を及ぼしたことが考えられる。

②セメント系下地調整塗材<SBR>(N), セメント系下地調整塗材<EVA>(Q)が良くなかった。

③①②でバリアープライマーを塗布しない場合、ポリサルファイド2成分形(PS-2)との付着性は良さそうである。

(4) 付着性の良いシーリング材

①ポリサルファイド2成分形(PS-2), バリアープライマーのデータはないがアクリルウレタン2成分形(UA-2)が良好であった。

②変成シリコーン1成分形(MS-1), ポリウレタン1成分形(PU-1), ポリウレタン2成分形(PU-2)がバリアープライマーを塗布しない場合が良好であるがバリアープライマーを塗布すると悪くなる。

(5) 付着性の悪いシーリング材

①シリコーン2成分形が悪い結果である。バリアープライマーを塗布しないと、厚塗材C(J), 厚塗材CE(K), 防水形複層塗材E(M)の一部以外のほとんどの仕上塗材と付着しない。

②同名称の種類の中でかなり優劣の差が認められた。

5. まとめ

考察の結果をまとめると次のようになる。

(1) シリコーン2成分形(SR-2)以外はバリアープライマーを塗布することによりシーリング材と仕上塗材との付着性を低下させる傾向にある。

(2) 仕上塗材の中で付着性の良好なものは、厚塗材E(H), 厚塗材C(J), 厚塗材CE(K), 薄塗材E(A), 可とう形薄塗材E(B)であり、付着性の悪いものは複層塗材E<Ac>(C), 複層塗材E<Ac-U>(D), 複層塗材E(E), セメント系下地調整塗材<SBR>(N), セメント系下地調整塗材<EVA>(Q)であった。

(3) シーリング材の中で付着性の良好なものは、ポリサルファイド2成分形(PS-2)であり、付着の悪いものはシリコーン2成分形(SR-2)であった。

(4) 仕上塗材, シーリング材ともに同名称中でも性能の差が認められる。バリアープライマーの有無を含めて、その都度確認試験を行う必要がある。



資料3 仕上塗材種類別評価

		バリアー プライマー無		バリアー プライマー有		合 計	
		評価点計	100換算	評価点計	100換算	評価点計	100換算
薄 塗 材 E	A-1	149	96	116	90	265	93
	A-2	153	98	121	94	274	96
	A-3	151	97	114	88	265	93
	A-4	143	92	114	88	257	90
薄塗材E可とう形	B-1	150	96	129	100	279	98
複層塗材E・Ac	C-1	111	71	69	53	180	63
	C-2	150	96	119	92	269	94
複層塗材E・Ac-U	D-1	107	69	70	54	177	62
	D-2	137	88	104	81	241	85
複層塗材E・Em	E-1	141	90	67	52	208	73
	E-2	147	94	105	81	252	88
複層塗材RE・Ac	F-1	145	93	111	86	256	90
厚塗材RE・Ac-U	G-1	152	97	118	91	270	95
厚 塗 材 E	H-1	152	97	129	100	281	99
	H-2	147	94	129	100	276	97
厚 塗 材 C	J-1	156	100	129	100	285	100
厚 塗 材 CE	K-1	156	100	129	100	285	100
防水形単層塗材	L-1	153	98	94	73	247	87
	L-2	149	96	121	94	270	95
	L-3	150	96	101	78	251	88
	L-4	153	98	86	67	239	84
防水形複層塗材	M-1	148	95	129	100	277	97
	M-2	156	100	129	100	285	100
	M-3	150	96	123	95	273	96
	M-4	156	100	99	77	255	89
C F・S B R	N-1	113	72	99	77	212	74
C F・Ac	P-1	146	94	97	75	243	85
C F・E V A	Q-1	89	57	83	64	172	60

資料4 シーリング材種類別評価

		バリアー プライマー無		バリアー プライマー有		合 計	
		評価点計	100換算	評価点計	100換算	評価点計	100換算
シリコーン2成分形 SR-2	イ	51	61	76	90	125	74
	ロ	40	48	76	90	116	69
	ハ	49	58	65	77	114	68
変成シリコーン1成分形 MS-1	イ	81	96	59	70	140	83
	ロ	76	90	59	70	135	80
	ハ	81	96	79	94	160	95
変成シリコーン2成分形 MS-2	イ	78	93	37	44	115	68
	ロ	76	90	80	95	156	93
	ハ	76	90	-	-	-	-
	ニ	73	87	53	63	126	75
	ホ	77	92	80	95	157	93
	ヘ	75	89	76	90	151	90
	ト	75	89	71	85	146	87
	チ	74	88	77	92	151	90
	リ	75	89	70	83	145	86
	ヌ	75	89	77	92	152	90
	ル	77	92	77	92	154	92
ポリサルファイド2成分形 PS-2	イ	83	99	76	90	159	95
	ロ	84	100	81	96	165	98
	ハ	84	100	82	98	166	99
	ニ	83	99	83	99	166	99
	ホ	84	100	72	86	156	93
	ヘ	81	96	69	82	150	89
	ト	84	100	71	85	155	92
	チ	84	100	81	96	165	98
	リ	83	99	77	92	160	95
	ヌ	84	100	71	85	155	92
	ル	81	96	-	-	-	-
ヲ	80	95	83	99	163	97	
ポリウレタン1成分形 PU-1	イ	82	98	67	80	149	89
	ロ	77	92	58	69	135	80
	ハ	81	96	71	85	152	90
	ニ	79	94	-	-	-	-
	ホ	83	99	77	92	160	95
ポリウレタン2成分形 PU-2	イ	83	99	70	83	153	91
	ロ	80	95	59	70	139	83
	ハ	79	94	-	-	-	-
	ニ	77	92	60	71	137	82
	ホ	77	92	77	92	154	92
	ヘ	77	92	-	-	-	-
	ト	78	93	79	94	157	93
	チ	80	95	-	-	-	-
	リ	79	94	-	-	-	-
	ヌ	76	90	66	79	142	85
	ル	76	90	69	82	145	86
	ヲ	77	92	78	93	155	92
	ワ	78	93	76	90	154	92
	カ	78	93	79	94	157	93
ヨ	77	92	43	51	120	71	
タ	74	88	47	56	121	72	
アクリルウレタン2成分形 UA-2	イ	78	93	-	-	-	-
	ロ	80	95	-	-	-	-

資料5-1 仕上塗材名称別評価

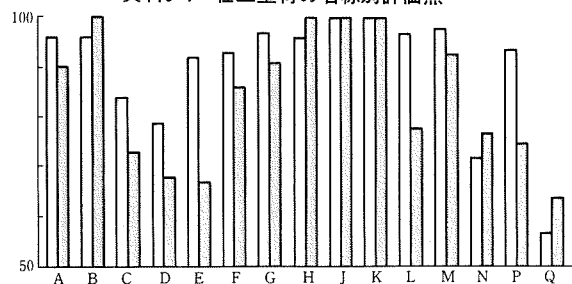
名 称	バリアー プライマー無	バリアー プライマー有	合計
A 薄塗材E	96 ○	90 ○	93 ○
B 可とう形薄塗材E	96 ○	100 ○	98 ○
C 複層塗材E Ac	84 △	73 ×	79 ×
D 複層塗材E Ac-U	79 ×	68 ×	74 ×
E 複層塗材E Em	92 ○	67 ×	80 ×
F 複層塗材RE Ac	93 ○	86 △	90 ○
G 複層塗材RE Ac-U	97 ○	91 ○	94 ○
H 厚塗材E	96 ○	100 ○	98 ○
J 厚塗材C	100 ○	100 ○	100 ○
K 厚塗材CE	100 ○	100 ○	100 ○
L 防水形単層E	97 ○	78 ×	88 △
M 防水形複層塗材E	98 ○	93 ○	96 ○
N CF SBR	72 ×	77 ×	74 ×
P CF Ac	94 ○	75 ×	85 △
Q CF EVA	57 ×	64 ×	60 ×

資料5-2 シーリング材名称別評価

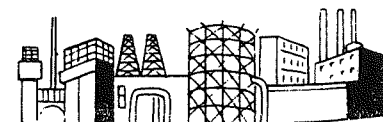
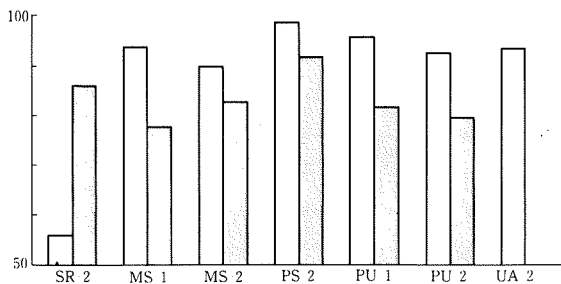
名 称	バリアー プライマー無	バリアー プライマー有	合計
SR-2	56 ×	86 △	71 ×
MS-1	94 ○	78 ×	86 △
MS-2	90 △	83 △	86 △
PS-2	99 ○	92 ○	95 ○
PU-1	96 ○	82 △	89 △
PU-2	93 ○	80 ×	86 △
UA-2	94 ○

※○...100~91点
△... 90~81点
×... 80点以下
.....欠損データ

資料6-1 仕上塗材の名称別評価点



資料6-2 シーリング材の名称別評価点



注目の的！



JIS A 5758
PU-1-9030-A-N
許可番号 386031

JIS 耐久性区分 9030 に合格

高性能一成分形ポリウレタンシーラント

AUTONSEALER 101A



- 特長
 - 一液ですので、計量、混練、脱泡などの手間がいりません。
 - モジュラスと伸びとのバランスが良く、振動伸縮に対する追従性が優れています。
 - 多くの被着体に対し非常に優れた接着性をもっています。
 - 硬化後、各種塗料による塗装が可能です。
 - 耐候性、耐熱耐寒性、耐水性、耐薬品性に優れ、長期にわたり高性能を維持します。
- 荷姿
 - カートリッジ (320ml) 25本入りカートン箱、ミニペール缶 (4ℓ) 2個入りカートン箱、ペール缶 (12ℓ)
- 色
 - グレー、ホワイト、アイボリー、アンバー

製造元

オト化学工業株式会社

東京都港区西新橋 2-23-1 ☎ (03) 437-3482(代表)
大阪市淀川区宮原 1-8-12 ☎ (06) 396-1421

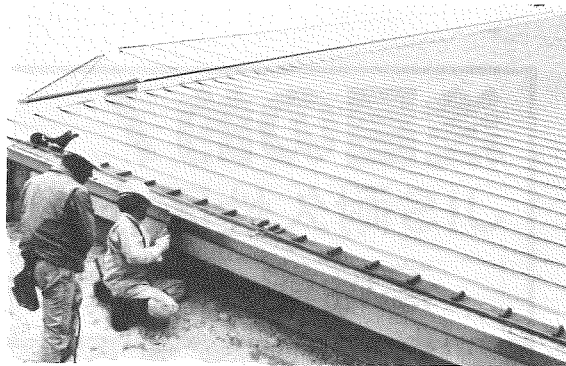
発売元

株式会社 岩田商会

仙 台	022-266-1007	名 古 屋	052-231-8591
東 京	03-438-0511	大 阪	06-356-1121
長 野	0262-24-0309	広 島	0822-49-7642
浜 松	0534-64-6331	福 岡	092-472-0235

山梨県板金組合での 「シーリング材」説明会

技術委員 池田 生雄



日シ工に対し講師派遣の依頼が有り「シーリング材全般に対する説明を願いたい」とのことで2月26日現地に赴いた。山梨県板金組合では80社程が参加して定例的に組合員に対する勉強会を実施しているとのこと。シーリング材は組合員が日常の仕事で使用する頻度が多く、以前より勉強会の対象として選ばれていたそうである。

会場は竜王公民館、甲府駅からタクシーで20分程、窓外の景色は「風林火山」の旗だらけ。午後1時より3時間の約束だったので12時30分に会場に着いた。驚いたことに、開始5分前になっても会場のドアは開かず、受付も居らず、バラバラと集ってきている組合員も「今日は中止か？」の会話。待つこと40分、やっと幹事が車で到着、バタバタと準備が始められ、組合員も60名程度集まりやっとスタート。良く言えば、この県民性は、「信玄伝来のスケールの大きさ」かも知れない。

事務局をお願いし、前もって購入していただいた「シーリング材ハンドブック」を基本説明資料に、その他板金用途ということで1液形の弾性シーリング材のカタログ数社のものを配布した。

組合員の年齢は全般的に若い人が多く、高年の人は会社のオーナークラスと見えた。全般の説明の中でノートをとる人は少なかったが、熱心に聞き入っていた。質問等の内容から、板金用途のシーリング材について総括的にまとめてみると以下のようなことが言えると思う。

- 1) 板金のシール用途は、屋根における金属同志（メーティング、ラップジョイントなど）が最も多く、次いで壁面における金属と壁材との取合（軒天などを含む）となる。
- 2) 板金に於けるシーリング材の対象被着材は鋼板類が最も多く、この中にはブリキ、トタン、カラー鋼板、塩ビ鋼板、アクリルラミネート鋼板、ポリエチ被覆鋼板、フッ素鋼板、カラスステンレス鋼板などが含まれる。次いでステンレ

ス板、アルミ（電解着色など）板、銅板、黄銅板などである。

- 3) 現在使用しているシーリング材は、カートリッジ入りの1液形弾性シーリング材が最も多く、2液形は使用していない。（施工は、そのほとんどを板金取付けと同時に板金職人が行うためであろう）
- 4) 使用する1液形弾性シーリング材の種類は、シリコン系が断然トップ、次いで変成シリコン系、ポリウレタン系、の順となり、ポリサルファイド系、ブチル系、アクリル系も一部ある、とのこと。
- 5) 施工に際してのプライマー使用は、我々シーリング材メーカーが思っている程は使用されていない。プライマーとは何か？を理解していない人も数人見受けられ、その使用割合は約6割程度と判断される。フッ素鋼板、アクリルラミ鋼板、ポリエチ鋼板など接着が困難な被着体等については鋼板メーカーの指導が普及している筈で、これらについてはプライマーの使用は成されている筈である。いずれにしても、ノンプライマーでの施工で特に大きな問題が表面化しないのは、板金という特殊なジョイント構造にあるのではないかと考えられる。

以上、今回の説明会に出席して強く感じたことは、日頃我々が取組み、論議している、JISやJASS、建設省の共仕等からは、かけ離れたユーザー集団が存在する。ということである。勿論、全く関係がない、ということではないが、耐用年数や劣化診断、施工要領書など、いかなるユーザーにおいても必要だと考えている事項は、現実まだまだ広くは浸透していない。

日シ工にとっても、これらの普及は簡単にいく筈もないが、このような機会をできるだけ活用することも一つの手段であり、この面で、今回の説明会は有意義なものであったと考えている。

性質・用途	アミノキシ型			酢酸 1成分形	アルコール 1成分形	オキシム 1成分形
	1成分形	2成分形	3成分形			
低モジュラス (メタル・PCカーテン ウォール・土木用)	トスシール 10 ①+1	トスシール 361 ②+2				
一般用 (ガラス・一般建材用)				トスシール 371	トスシール 380	トスシール 381 ③+3
中・高モジュラス (ストラクチャル グレイジング用)		トスシール 62		トスシール 1200		
防カビ性 (バスタブ用)		トスシール 63		トスシール 73		トスシール 83
超透明 (ショーケース用)				トスシール 78		
難燃性 (防火区画内用)		トスシール 64				
難燃充填シール用 (シリコンフォーム)		トスシール 300				
流動性 (土木用)		トスシール 67				
マスチック型 (油性補修用)			トスシール 90			

*1 JIS A 5758 「SR-1-10030-A-N」

*2 JIS A 5758 「SR-2-10030-A-N」

*3 JIS A 5758 「SR-1-9030G-A-N」

認定品 許可番号 第381142号

信頼のブランド

トスシール

各種用途に適した 製品のラインナップ

超高層ビルに数々の実績があるトスシール。この実績が保証する品質の確かさ、十分なる技術サービス体制、豊富な製品ラインが、どのような用途にもきっとご満足のかつ製品となつて、皆様のお手許にお届けすることができます。

●建築用シーリング材に関することなら、まず、東芝シリコンにご相談ください。



東芝シリコン

東芝シリコン株式会社

本社/〒106 東京都港区六本木6-2-31

☎(03) 479-3501代 ●支店/大阪・名古屋

営業所/札幌・仙台・金沢・北関東・広島・福岡

俳句



遠野

加藤 正守

花りんご路傍に河童標とす
沢埋めし五百羅漢に嘸れり
貞任の裔てふ老は馬洗ふ

デンデラ野
山歌の聴へし野とや夏草に

遠野は民話のふるさとである。路傍に、林の中に、川の辺に、民家に、いたるところに伝説や習慣が残されている。

物見山の山麓、水無き沢に大小さまざまの自然石に刻まれた五百羅漢がある。若楓の影がたゆとう苔むした羅漢の中には、すでに線刻の定かでないものもあるが、訪れた人々に思い思いの表情で、何かを語りかけているようである。

遠野地方は相つぐ凶作により、餓死者二千五百人、出奔者四百九十四人、死馬二千頭にのぼったといわれている。天明二年、その悲惨さを哀れみ、追悼するために南部家の菩提寺大慈寺の十九代義山和尚が刻んだものである。

常堅寺は、遠野郷十二ヶ寺の触頭で、境内には一對のカッパ狛犬がある。頭部のくぼみに水が貯るようになっており、寺が火事の際に消火に協力したという話も伝えられている。遠野にはカッパにまつわる話が多い。

常堅寺の裏を流れる川を足洗川という。源義家が安倍貞任一族の征伐のとき、乗馬の足を洗った故事によるものである。清らかな水が流れる淵には多くのカッパが住んでいたことからカッパ淵と呼ばれている。川辺には小さな祠があり、カッパ神を祀っている。陶河童も飾られている。

カッパ淵で、苗床を洗う老人は、通称カッパ淵の主で、安倍貞任の末裔という。

デンデラ野は姥捨ての野のことである。この野原に捨てられた老人たちは、自らの生命の果てるのを早池峯の神に祈り続けたのであろう。男が死ぬときは、夜中に馬の鈴や山歌、女が死ぬときは、すすり泣きや子守歌がかすかに聴えたという。

夏草のデンデラ野に佇つと、色剥げた標、回ることなき風車がもの悲しくもあり、妖気迫るものがある。

「ドンスコド」の太鼓の音が聞えてくると、遠野の里は長い冬と別れを告げる。

(千葉大学工学部建築学科助教授)

ISO規格について

技術委員会

技術委員会では、試験法ワーキンググループの作業の一環として、国内外の規格について勉強をすすめています。一方、近年建築用シーリング材のISO規格がいくつか制定されており、ISOの動きを勉強するため、千葉大学建築学科講師の坂田種男先生を招きして6月7日勉強会を行ないました。ここにその概要を述べます。

1. ISOとは

ISOとはInternational Organization for Standardization (国際標準化機構)の略称で、工業規格の国際的統一と調整を促進することを目的として、1947年2月23日正式に発足しています。現在ISOに加盟している会員団体は89カ国で、そのうち15カ国が通信会員(自国で規格を持っていないか、または発展途上国)です。日本は1952年に加盟しています。

ISOでは理事会(Council)のもとに、164のTC(技術専門委員会)、さらに645のSC(小委員会)があり、1556のWG(ワーキンググループ)が設けられています。各委員会には番号がついており、TC-59がBuilding Construction(建築)を担当し、SC-8 Jointing Products(建築用シーリング材)を担当

しています。SC-8はほぼ2年に1度開催されますが、実質的討議は年に1~2回開かれるWGです。められています。

委員会には各国がPメンバー(Participating member)またはOメンバー(Observer member)として加盟し、Pメンバーは会議に参加する義務があり、3回以上欠席した場合はOメンバーになってしまいます。

坂田先生は、TC-59のPメンバー、SC-8のOメンバーとして参加しておられます。

2. 規格制定の手順と意見の反映

WGまたはSCで繰り返し審議されたDP(Draft Proposal:原案)は、TCにおいてPメンバーによる75%以上の承認が得られればDIS(Draft International Standard)となり理事会に送られ、参加国の賛否投票を行なったうえ理事会の承認を得てISO規格となります。

建築用シーリング材について制定されたISO規格5種類を表に示します。試験方法のみで規格値はありません。

これらの規格については坂田先生経由で入手したDISに対し、技術委員会が意見を出していますが、意見は反映されていないのが実状です。

特にヨーロッパ各国は、実質的討議の行なわれているWGへ積極的に参加し、自国規格をISO規格に反映させるべく努力しています。従って、坂田先生からは是非工業会から代表をWGに参加させ、意見を反映させるようにと強い要望がありました。

なお、ISOの詳細については、坂田先生が書かれた「ISO規格および外国規格とBL基準の整合性の調整」(「ベターリビング」81号、住宅部品開発センター:P.30~40 1987年3月号)を参照して下さい。

ISO分類番号	原文	訳
ISO 6927-1981	Building construction-Jointing products-Sealants-Vocabulary Bilingual edition	建築-接合用製品、シーラント-用語
ISO 7389-1982	Building construction-Jointing products-Determination of elastic recovery	建築-接合用製品 弾性復元性の測定
ISO 7390-1982	Building construction-Jointing products-Determination of resistance to flow	建築-接合用製品 スランプの測定
ISO 8339-1984	Building construction-Jointing products-Sealants-Determination of tensile properties	建築-接合用製品-シーラント-引張接着性の測定
ISO 8340-1984	Building construction-Jointing products-Sealants-Determination of tensile properties at maintained extension	建築-接合用製品-シーラント-伸長下での引張接着性の測定

63年度シーリング管理士・技術管理士 養成講習会及び試験のお知らせ

今年も第12回シーリング管理士、第10回シーリング技術管理士の養成講習会が開催されます。これまで本講習会により、283名のシーリング管理士と399名のシーリング技術管理士を世に送り出し、正しい施工と管理が定着しつつあることは喜ばしい限りで、この面で相当の効果をあげ得たものも自負しております。

シーリングを取巻く最近の動向は、公的機関あるいはユーザー層においでますますその重要性についての認識が高まっており各種標準類での位置づけも明確になっています。それに対応して、材料・施工技術面でも一層の充実を迎えているところと言えますが、いよいよ本格普及活動が見込まれる建設省総プロ活動の中の「シーリング防水の耐久設計指針・同解説」では、既に業界誌紙を通じてご承知のように、シーリング管理士の技能面での役割が相当重要視されており、管理士資格の有無がシーリング防水の耐久設計に大きく関わってくる事が示されています。そこで、私共はより多くの人に資格を取得していただき業界に確固たる基盤を築きたいと願っております。

今後ともより良い制度にするべく種々検討を加えて行く考えです。皆様の一層のご理解をお願いする次第です。

日時 64年1月12日(木)～1月15日(日)

3泊4日 合宿

場所 (株)日本生産性本部生産性研修会館

静岡県田方郡函南町

現在申し込み受付中 締切：10月30日

日程及び時間割

第1日目 (1月12日)

- 13:30 開講式, オリエンテーション
- 14:10 特別講演(1)……………林 信義 (日シ工)
- 15:20 特別講演(2)……………角野元昭 (日シ工)
- 17:00 夕食
- 18:00～20:30 シーリング材とプライマー
……………笹谷茂生 (日シ工)

第2日目 (1月13日)

- 8:00 安全管理, シーリング工事における有機溶剤の安全管理……………松波久生 (日シ工)
- 9:15 被着体……………服部健士氏 (日シ工連)
- 10:40 シーリング材の劣化診断と補修
……………山内雅夫 (日シ工)
- 12:10 昼食
- 13:00 サイディング材とシーリング
……………未定
- 14:40 ガラス回りのシーリング設計
……………未定 (板硝子協)
- 16:10 保証問題……………池田生雄 (日シ工)
- 17:10 夕食
- 18:00～20:30 施工及び施工要領書
……………塚本 弘氏 (日シ工連)

第3日目 (1月14日)

- 8:00 建築の基礎知識, カーテンウォールと雨仕舞
……………松本洋一氏 (清水建設)
- 12:00 昼食
- 13:00 建築外壁仕上材……………鈴木邦臣氏 (大成建設)
- 14:30 図面の見方と積算……………広石真孝 (日シ工)
- 17:30 夕食
- 18:30～20:30 積算演習西沢順之助 (日シ工)

第4日目 (1月15日・試験)

- 8:00 目地の納りと図面の見方, 建築の基礎知識, 安全管理, シーリング工事における有機溶剤の安全管理, 施工及び施工要領書, カーテンウォールと雨仕舞, サイディング材とシーリング
- 10:00 保証問題, 建築外壁仕上げ材, ガラス回りのシーリング設計, シーリング材とプライマー, シーリング材の劣化診断と補修, 被着体
- 12:10 昼食
- 13:00 積算の仕方
- 15:30～16:30 修了式, パーティー

建築用シーリング材・シーリング管理士用テキスト
テキスト内容は、昨年度と同様でJIS, JASSなど最新情報を盛り込んだ改訂版です。(頒布価格 4,000円)
シーリング管理士試験問題集・解答付(56～60年度)
最近5年間のシーリング管理士試験問題を年度別に集約しました(積算解説付)。予習用問題集として御購入, 御活用下さい。(頒布価格 1,500円)

SREJ-ル

- S70 1液変成シリコン系シーリング材
- S50 2液変成シリコン系シーリング材
- U73 1液ポリウレタン系シーリング材
- U31 2液ポリウレタン系シーリング材

PHOTOボンド エッジジョー

#100 #500 感光性接着剤

網入り板ガラス防錆ブチルテープ
(ガラスメーカー3社 全確連推奨品)

JIS表示工場 第581036号 (JIS・A・5758)

RISE サンライズメイセイ株式会社

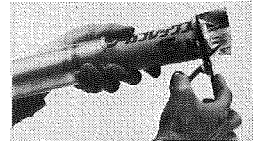
- | | | | |
|-----------|----------------------------------|-------|----------------|
| 本 社 工 場 | 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号 | TELEX | 5374-743 |
| | 電話 (0722) 44-7500(代) | FAX | 0722-44-8183 |
| 静 岡 工 場 | 〒437-14 静岡県小笠郡大東町国安字一本松24-16 | | |
| | 電話 (0537) 72-5700(代) | FAX | (0537) 72-4772 |
| 関 東 営 業 所 | 〒221 横浜市神奈川区三枚町299番地5 | | |
| | 電話 (045) 383-4651(代) | FAX | 045-383-4869 |
| 熊 谷 営 業 所 | 〒360 埼玉県熊谷市宮町2丁目132番地(林ビル) | | |
| | 電話 (0485) 25-1822(代) | FAX | 0485-25-2491 |
| 名古屋営業所 | 〒465 名古屋市長区一社3丁目90番地(チサンビル202号) | | |
| | 電話 (052) 703-2061(代) | FAX | 052-704-1978 |
| 関西営業所 | 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号 | | |
| | 電話 (0722) 44-7500(代) | FAX | 0722-44-8183 |
| 広島営業所 | 〒733 広島市西区三篠町3丁目20番19号 | | |
| | 電話 (082) 230-0019 | FAX | 082-230-1944 |
| 九州営業所 | 〒811-32 福岡県宗像郡福岡町字長引3464番地(桜井ビル) | | |
| | 電話 (0940) 43-2254(代) | FAX | 0940-43-2866 |

極寒

酷暑

どんな気候・風土にも耐えぬく
抜群の耐候性!!

シーカフレックス15LM



- 1成分形ポリウレタン弾性シーリング材
- 低モジュラス
- 肉やせしない
- カートリッジ、モノソーセージ、缶タイプ



日本シーカ株式会社

- 東京営業所 ☎(03) 436-6031(代)
- 大阪営業所 ☎(06) 315-7851(代)
- 名古屋営業所 ☎(052) 733-7353(代)
- 富山営業所 ☎(0764) 42-3232(代)
- 仙台営業所 ☎(022) 267-2501(代)
- 札幌営業所 ☎(011) 221-6331(代)
- 福岡営業所 ☎(092) 472-1684(代)
- 沖縄出張所 ☎(0988) 85-3967(代)

■本社 東京都港区新橋4-2-1 第29森ビル TEL (03) 436-4131(代)

会員会社紹介(5)

総務委員会

三星産業(株)

創業(昭和14年)以来、常に誠実を宗とし、信用第一主義を堅持してまいり、また当社は、人間尊重の経営そして技術開発への果敢な挑戦を基本理念として営業活動を行っております。

—会社概要—

- ① 資本金 4800万円
- ② 年商 78億円(昭和62年度)
- ③ 事業内容
 - i) 防水・防熱工事
 - ii) 土木資材製造・販売

iii) 壁装材・建築用シーリング材製造・販売

- ④ 従業員数 150名(他に技能員350名)
- ⑤ 営業所(全国) 11ヶ所
工場 (東京都足立区)

本社は神田・御茶の水駅が近く、学生の街として賑わっておりますが、特に周辺にはスポーツ店の軒が並び、商戦華やかな毎日です。運動用品を買い求める若者達が大勢街中を歩き、大変健康的な香りのする地に位置しています。一方、製造・技術・デリバリーを担う工場は荒川に架る江北橋に近く、付近は荒川土手として親しまれ、朝夕はジョギング姿の人々が多くみられる環境の素晴らしいところで

さて当社は昭和32年油性コーキ

ング材「三星コーキン」の製造・販売を開始。昭和35年には、南極向けの「三星コーキン」を第一次出荷し、昭和43年には建築用油性コーキング材のJIS表示許可工場認可を受けました。

昭和50年代に入り弾性系のシーリング材の製造・販売に重点を移行し、昭和50年代後半には各種シーリング材のJIS表示許可工場を認可され現在に至っています。

この間当社創業者の岩崎一は第5代目の日シ工会長に就任、現在も相談役として会社ぐるみで業界の皆様方には大変お世話になっております。

販売店・工事店各得意先及び同業メーカー各社の理解と粘り強いPR活動が実を結んで多くの方々「三星のシーリング材」が知られるようになりました。

今後は技術面の充実(品質管理の徹底・開発・改良研究の強化・海外技術の導入等々)と、製品コストの削減(工程の自動化・生産能力拡大等)サービスの徹底を旗印に、関係各位から一級品の評価を受けられる様努力を重ねて参りたいと思っております。



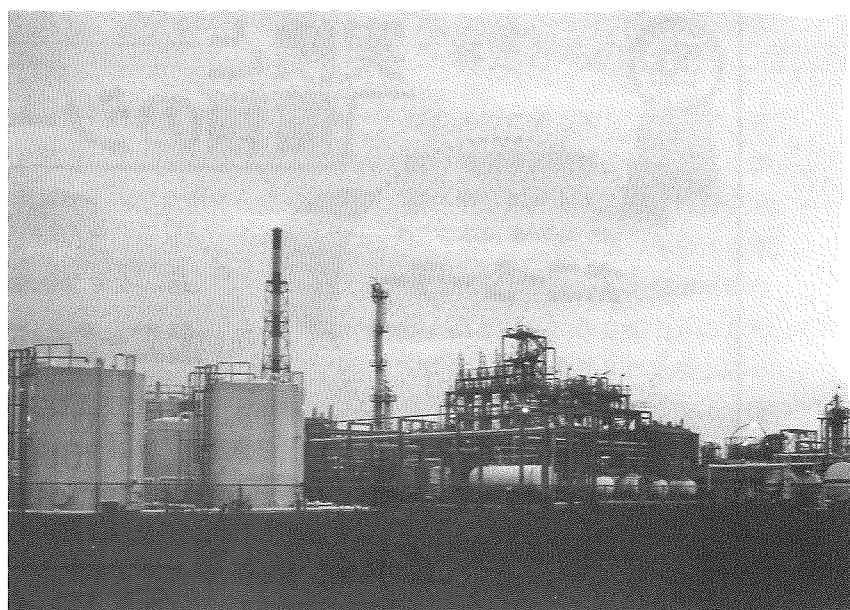
三井東洋 化学 工業

当社は昭和43年旧三井化学工業(株)と旧東洋高圧工業(株)とが合併、三井グループの中核化学会社として歩み満20年、人間で言えば成人式を迎えたこととなります。創業は昭和8年ですが更に発祥を辿れば三池炭の利用による我が国初の染料製造、それとクロード式アンモニア工業生産(やはり初の国産化)を始めたところに遡ります。

そして、今日まで日本の化学工業の発展とともに成長して来ました。

現在扱っている品目は工業薬品(フェノール、ホルマリン、尿素、メラミン、燐酸他)、合成樹脂(塩ビ、ポリプロピレン、ポリスチレン他)、精密化学品(芳香族アミン、アスピリン、農薬他)など広範囲にわたり、近年特に力を入れているものに機能製品群(ユーロイド、ストラクトボンド、エステル、ウレタン原料及び加工品、バレックス、PES、PEEK、ミレックス、アミノ酸、種子、モノシラン、導電性ペースト他)があります。

当工業会でお世話になっているウレタン事業部(昭和49年から同60年まで三井日曹ウレタン(株)として別会社になっていました)ではウレタンの原料並びにその加工品を下記各種用途に販売しています。



- 1) PG……FRP, 食品添加物
- 2) PPG
- 3) TDi, MDi } ……………
- 自動車(シート, ステアリング, バンパー他)
- 家電製品(冷蔵庫断熱材, 各種ハウジング他)
- 4) ハイブレン U, L
- ウレタンロール(製紙, 製鉄)他
- 5) ハイブレン P, AX } ……………
- 6) サンシラール
- 7) リムスプレー
- 建築資材(断熱材, 防水材, 床材, シーリング材, 塗料他)

この中で特に当工業会に関連の深いものは5)のシーリング用プレポリマー「ハイブレン P, AX」シリーズで、当工業会会員のシーリングコンパウンドメーカーの方々に使って頂いています。又、最近当社は新しいタイプの一液型

速硬化シーリング材「タフシラー 200 B」を開発しました。このシーリング材はエナミン硬化型で次の特徴を持っています。

- イ) 速硬化性—————
- タックフリー 45分, モルタル目地硬化 2日間, 塗装可能時間 施工後30分 (いずれも23°C)
- ロ) 無発泡性—————
- 炭酸ガスを発生しない硬化メカニズム
- ハ) 無黄変性—————
- 無黄変イソシアネートを使用

詳細は当社ウレタン事業部・営業企画開発室(Tel. 03-592-4678)にお問い合わせ下さい。

今後、当社は持てる総合技術力を生かし多様化するニーズに応え皆様のお役に立ちたいと願っています。



実績と信頼のシーリング材

JIS-A-5758 9030認定品

ボニーシーラー

ポリサルファイド系シーリング材

PS 2000

JIS-A-5758 8020認定品

ボニーシーラー

ポリウレタン系シーリング材

U 3000

JIS-A-5758 9030認定品

ボニーシーラー

変成シリコン系シーリング材

MS 3000

エポセツト

JIS-A-6024規格合格品

エポキシ系注入剤

RH 200D

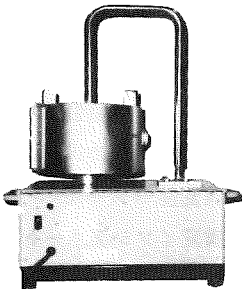
テイパ化工株式会社

本社 〒533 大阪市東淀川区下新庄3-11-28
TEL 大阪 (06) 328-1118 (代表)
東京営業所 〒105 東京都港区新橋6-10-3 (遠江ビル)
TEL 東京 (03) 431-9357 (代表)

2成分形シーリング材用混練器

自動反転式

A型ミキスタ



〈特徴〉

羽根の型が改良され、山型となり混合時に材料より10mm下になるため、不完全混合がほとんどなく、混合時の空気の混入が減少した。また自動反転装置付で操作が簡略化し、メーカーの丸缶がそのまま使える/バンド式である。(標準型175φ: 30缶、他はアタッチメントによりどの缶も使用可能です。)

A型ミキスタ自動反転式
¥115,000

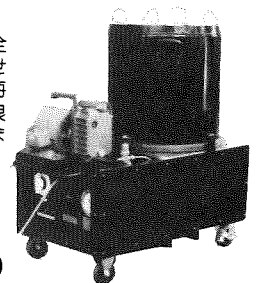
250型

真空脱泡ミキスタ

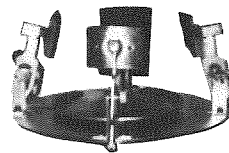
〈特徴〉

シーリング材の混合時の空気抜が完全に出来、専用のフタ式タンクをかぶせるだけで、真空状態に出来る。30秒毎の反転装置が付いている為、混合不良がない。またメーカーの丸缶がそのまま使える/バンド式である。

250型
真空脱泡ミキスタ
¥370,000



自由自在に フィットする フリーフープ



これ一つで直径174φ~232φの缶に対応出来るため、経済的かつ能率的である。オプションパーツなので、当社のA型・B型・250型のミキスタに取付け可能。

フープ単体……………¥38,000

シーリング業界の発展とともに歩む

ミキスタ工業株式会社

本社 東京都中央区日本橋蛸殻町1-33-7
TEL.(03)669-9471(代) FAX.(03)667-9337

● 本部事務局だより

紫陽花のさえる、しっとりとした梅雨の風情も感じないままに夏を迎えました。

さて工業会の年間行事の中で最大、重要なイベントであります総会も、5月12日無事終了し、事務局業務も一段落というところで

す。今年度は会長、副会長をはじめ各委員長が交替いたしました。会長が掲げられた「明朗・活発」をモットーとする新年度の事業活動が展開されております。

総務委員会では、かねてからの懸案事項でありました「会則」並びに「内規」の見直しをはじめました。いづれ会員各位のご承認を得なければならないことになろうかと思っております。

検定委員会では、今年度の管理士検定講習会の開催につき審議し、今年度は例年より1ヶ月早め1月12日～15日に開催することを決定しております。いづれ改めてご案内は申し上げます。

技術委員会は沢山のテーマを抱えておりますが、官民連帯共同研究による「シーリング防水改修設計・施工指針・同解説」の作成に取り掛りました。年度内完了を目指し、精力的に進められることと存じます。

中元も終り、いよいよ夏休みです。私が子供だった頃は、1ヶ月間遊びほけてまっ黒に日焼けし、新学期には黒さを競い合ったもの

です。最近の子供たちは、夏休みでも塾通いで可哀そうです。せめて半月でも自然の中にとけ込ませて、いい思い出をつくってやりたいものです。

● 北海道支部の動き

4月19日市内の三十三間堂にて支部総会を開催、新年度役員の改選を行なった。出席は会員9社。選挙の結果、支部長席は空席のままとなり、9月の次回選挙まで副支部長・風間が代行することとなった。

5月17日第一ホテルにおいて北海道シーリング工事業協会が総会開催、当支部からも代表が懇親会に参会し、親睦を深めた。

6月9、10日の両日、富良野市において支部懇親会を開催。出席7社により、情報を交換、建築繁忙期に向け鋭気を養った。

春先の不順な天候も、ようやく落ち着きを取り戻し、これからが北海道の最も活気に溢れる季節。首都圏に匹敵とは行かずとも、建設ラッシュの一端でも味わえればと祈る次第。

(風間記)

● 仙台支部の動き

南国九州地方はそろそろ梅雨あけの便りが聞かれそうですが東北地方はまだ少し先になりそうです。4月4日63年度支部総会を松島海岸のホテル一の坊で開催し新年度事業計画の決定、役員を改選しました。新役員一同は今後共仙台支

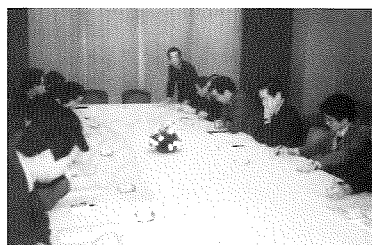
部の発展に努力致しますので、皆様の御指導御鞭撻の程よろしく御願い申しあげます。4月17日東北シーリング工事業協会総会に出席、東北シーリング工事業協会も新会長が選任され、新会長さんのもとで今後増々御発展される事と思います。6月7日に卸町会館にて役員会を開催し行事計画実施の打合せを行いました。

● 東京支部の動き

梅雨に入り、体も気持ちじめじめしそうな時期になりました。首都圏の建設ラッシュも5月、6月とやや鎮静化した感もありますが梅雨明けとともにまた超多忙な毎日を迎えることになりそうです。

さて、当東京支部では5月19日ホテル国際観光にて第9回総会を開催し役員改選等を行ないました。支部長はサンスター技研の留任となり、本部同様明るい事業活動による明るい支部の実現を目指す所存にあります。総会後は、東シ協、7日会を交えての懇親会を催し、建設業の好調持続を祈りつつ、笑顔の絶えぬ歓談の輪が広がりました。

(福田記)



東京支部総会

各地からのたより

●名古屋支部の動き

去る5月25日第19回通常総会が開催され、新年度が発足しました。又、6月16日には、私共名古屋支部とは深い関係にある中シ工連の総会があり、その後引き続き催された懇親会には工業会メンバーも参加し大いに歓談し合いました。

扱て、4月の役員改選により、このたび名古屋支部長の大任を仰せつかった、私、昨年なかばより支部工業会に出席するようになったばかりであり、未だ工業会の右も左もわからない未経験者。荷が重すぎるとは思いましたが会員各位の励ましを頂戴し、お引き受けすることになった次第です。皆様の御指導をお願い致します。

昨年は、中部地区に於ても内需拡大の影響を受ける好況の中に推移し、工事業の皆さん共々盛況な年でありました。ただし、工業会会員をとりまく環境は増々厳しくなりつつあります。施工単価が安く、材料も安いという中部地区の特徴はむしろ加速されつつあります。適性利潤あつての地位向上であり、材販工の共栄であることを

考えますと、このような時にこそ秩序ある競争が望まれるところで

す。今年度の名古屋支部は、全会員で事に当りつつ仲良くなること、施工業の皆さんと共通の目標を求め行動することを指針としたいと思っています。

●大阪支部の動き

盛夏の候、大阪の街も天神祭りが近づき熱い熱い毎日が続いています。

大阪支部も去る5月18日、第17回通常総会を開催し、昭和63年度の新役員と事業計画を決定しました。

新役員は中尾支部長を再選、一部異動を行ない現在既に活動しております。総会終了後は、本部より大谷会長、関シ協竹田理事長ら関シ協なにわ会の面々も顔を揃え、懇親パーティが開かれました。

なお、“なにわ会”も新年度より、(株)前田精市商店・前田氏が会長となり、材販一体の活動を計画しています。

本部並びに他支部の皆様の応援をよろしくお願いいたします。

●広島支部の動き

6月末真近にて、本来であれば梅雨の最中ではありますが、毎日良い天気が続いております。内需拡大ブームの好影響にて、当地区も大都市を中心に、官公庁物件及び住宅着工件数とも前年対比大きく数字を伸ばしています。又、企業短期経済観測(短観=DI)も全国最高とか、天気にとたとえ「晴」の状態の由。我々の商売の環境は極めて良好と言ったところで

す。支部会としては、一部メンバーの退会や、代表者の交替が相次ぎ、やや不活発の感あり、反省しています。

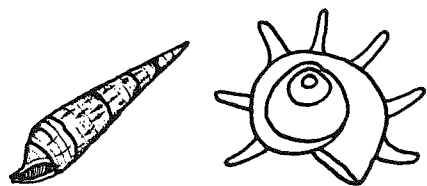
●福岡支部の動き

福岡の街に夏本番を告げる「博多祇園山笠」が、7月1日より豪華けんらんな飾り山笠の一般公開で開幕されます。

一方、64年(3月17日～9月2日)開催されますアジア太平洋博覧「よかとびあ」、つづいて翌65年開催の国体「とびうめ国体」関連の諸施設の建設ラッシュで大変活況を呈しております。

(全国の皆様へ、この行事期間中に、一度是非、福岡へお出かけ下さることを誌上を借りてお願い致します。)

さて、63年通常総会が4月26日～27日に行われました。新しく支部長に岡原民幸氏(ヨコハマゴム工業品九州販売(株)社長)が選任さ



れました。新支部長は、「九シ協との連携を密に行い、全力をつくし業界発展のためにつくしたい」と就任の抱負をのべられました。

なお、九シ協理事長も、青野理事長より吉川理事長（昭和日本化成(株)社長）に、バトンタッチされました。

に無事終了しました。

なお、7月には監督官庁、設計事務所、ゼネコン、九シ協各位をお招きし、技術説明会を開催する予定で準備中であります。

総会終了後、恒例になっております合同懇親会、翌日のゴルフ会等で大変なごやかな雰囲気のうち



〈昭和63年度支部役員構成〉

北海道支部		セメダイン(株)札幌営業所 ☎011(261)1471	大阪支部		コニシ(株)本社ポンド部 ☎06(228)2961
支部長(代行)	セメダイン(株)		支部長	コニシ(株)	
副支部長	セメダイン(株) 磯坂 弘		副支部長	カネボウ・エヌエスシー(株)(広報担当)	
会計監査	世界長(株) トーレ・シリコーン(株) カワスター		会計	トーレ・シリコーン(株)(総務担当)	
仙台支部		三洋工業(株)仙台主管営業所 ☎022(232)5311	幹事	サンスター技研(株)(調査担当)	
支部長	三洋工業(株)		日立信成ポリマー(株)		
副支部長	三星産業(株)		エービーシー商会(株)		
会計	世界長(株)		世界長(株)		
東京支部		日本シーリング工業会本部内 ☎03(255)2841	セメダイン(株)		
支部長	サンスター技研(株)		信越化学工業(株)		
副支部長	コニシ(株)		横浜ゴム(株)		
総務	信越化学工業(株)		日本添加剤工業(株)		
調査	横浜ゴム(株)		横浜ゴム(株)		
会計	日本添加剤工業(株)		日東ポリマー工業(株)		
会計監査	日立化成ポリマー(株)		日本シーカ(株)		
記録担当	セメダイン(株)		広島支部		横浜ゴム(株)広島支店 ☎082(227)8100
	東レチオコール(株)		支部長	横浜ゴム(株)	
	カネボウ・エヌエスシー(株)		副支部長	サンスター技研(株)	
	トーレ・シリコーン(株)		業務	セメダイン(株)	
	(株)エービーシー商会		会計	信越化学工業(株)	
	世界長(株)		会計監査	コニシ(株)	
名古屋支部		横浜ゴム(株)名古屋支店 ☎052(231)4321	福岡支部		ヨコハマゴム工業品九州販売(株) ☎092(711)8541
支部長	セメダイン(株)		支部長	ヨコハマゴム工業品九州販売(株)	
副支部長	サンスター技研(株)		副支部長(総務)	サンスター技研(株)	
総務	世界長(株)		幹事(技術)	世界長(株)	
技術	トーレ・シリコーン(株)		〃(調査)	セメダイン(株)	
広報	日本添加剤工業(株)		〃(会計)	コニシ(株)	
会計	コニシ(株)		〃(広報)	信越シーラント(株)	
監査	信越化学工業(株)		監査	カネボウ・エヌエスシー(株)	
役員	昭石化工(株)		〃	東芝シリコーン(株)	
事務局	カネボウ・エヌエスシー(株)				
	日立化成ポリマー(株)				
	横浜ゴム(株)				

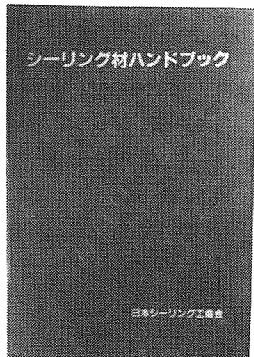
Hi-Bon

わたしは、けっこうほかとはちがう。



◎日立化成ポリマー株式会社

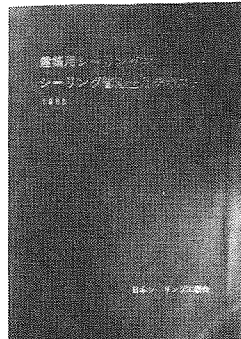
新装・シーリング材 ハンドブック



従来のシーリングハンドブックを全面的に内容改訂、最新情報を随所に盛り込んだシーリング材の案内書が完成しました。シーリング材とその選び方に重点を置き、誌面もA5判に拡大、解り易く見易い構成になっています。お申込みはお早目に！

頒布価格 900円

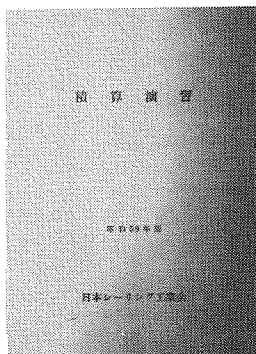
新・建築用シーリング材 シーリング管理士用テキスト 1986



内容も大幅に改訂。教科書サイズとなり携帯にも便利。シーリング材の適材適所の使用、適切な目地設計、正確な施工など種々の知識と技術の向上を旨とした「シーリング管理士」養成講習会の教材であり、シーリング関係者にとって貴重な参考書です。

頒布価格 4,000円

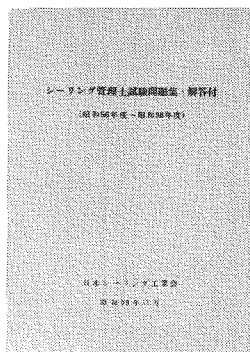
積算演習



図面から正確な目地寸法、延べ長さを拾い出し、材料費、工賃を加えた材工共の単価の算出は施工会社、シーリングメーカーおよび関係者各位にとって重要な業務です。この道のベテランが図面により一からわかり易く順序だてて解説しています。

頒布価格 1,000円

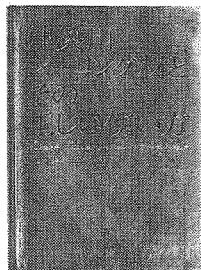
シーリング管理士試験 問題集・解答付(56~60年度)



問題集として最近5年間(56~60年度)のシーリング管理士試験問題を年度別に集約した本書は管理士・技術管理士を志す人のみならずシーリング業務に携わる方々にとって参考となるものです。

頒布価格 1,500円

建築用シーリング材と その正しい使い方

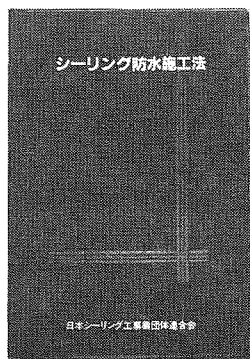


わが国建築用シーリング材の最高権威である・故狩野春一工學博士の監修による、シーリ

ング関係者必読の座右の書。執筆者は故・波多野一郎千葉大学教授、小池迪夫東京工業大学教授、加藤正守千葉大学助教授をはじめ、わが国シーリング材研究の第一人者および業界関係者多数。設計から材料、施工まで幅広い内容となっています。

頒布価格 4,800円
(会員頒布価格 4,300円)

シーリング防水施工法



シーリング工事の基本から実践・応用までを最新技術資料を盛り込み解り易く解説した実務参考書。内容は▷建築物の基礎知識▷シーリング防水の基礎知識▷良いシーリング防水工事のためのディテールシート▷故障と補修の構成。

日本シーリング工事
団体連合会発行
頒布価格 1,500円

(送料は別途申し受けます)

日本シーリング工業会の概要

性格と組織

本会はわが国における建築用、土木用シーリング防水の健全な発展と振興を計ることを目的として、昭和38年2月に設立されました。会員はわが国のシーリング材メーカーが加盟し、賛助会員は原材料メーカー及び取扱業者が加入しており、全国に7支部を有する全国的組織であります。

事業

- シーリング管理士、シーリング技術管理士の養成
- 日本シーリング工事業団体連合会と連繋、材料および工事に対する信頼の確保
- 技術資料の収集と情報の交換
- JIS, JASS への協力
- 市場調査、需要開発に関する調査研究
- 機関誌「シーリング」(年1回発行)
- シーリングニュース(年3回発行)

日本シーリング工業会の組織

〈委員会〉

- 総務委員会
- 技術委員会
- 広報委員会
- 調査委員会
- シーリング管理士
検定委員会

〈分科会〉

- 機能別分科会
 - 弾性系1成分分科会
 - 弾性系2成分分科会
 - 非弾性系1成分分科会
- 基材別分科会
 - シリコン分科会
 - 変成シリコン分科会
 - ポリサルファイド分科会
 - ポリウレタン・アクリルウレタン分科会
 - アクリル・SBR分科会
 - ブチルゴム・油性分科会
 - 変成ポリサルファイド分科会

〈支部〉

北海道支部 仙台支部 東京支部 名古屋支部
大阪支部 広島支部 福岡支部

シーリングニュース第33号

企画・発行：日本シーリング工業会広報委員会
〒101 東京都千代田区外神田2-2-17
共同ビル ☎03-255-2841~2
FAX 03-255-2183

製作協力・広告：新樹社
表紙写真：内幸町と官庁街

日本シーリング工業会会員

- | | |
|----------------|-------------|
| アサヒボンド工業(株) | (株)東郊産業 |
| (株)エービーシー商会 | 東芝シリコン(株) |
| オート化学工業(株) | トーレ・シリコン(株) |
| カネボウ・エヌエスシー(株) | 東レチオコール(株) |
| 関西パテ化工(株) | 日興化学工業(株) |
| コニシ(株) | 日東電気工業(株) |
| サンスター技研(株) | 日東ポリマー工業(株) |
| 三洋工業(株) | (株)日本化学研究所 |
| サンライズメイセイ(株) | 日本シーカ(株) |
| シャープ化学工業(株) | 日本添加剤工業(株) |
| 昭石化工(株) | 日本フランシール(株) |
| 信越化学工業(株) | (株)ノーベル樹脂化学 |
| 住友スリーエム(株) | バイエル合成シリコン |
| (株)スリーボンド | (株)服部商店 |
| 世界長(株) | 早川ゴム(株) |
| セメダイン(株) | 日立化成ポリマー(株) |
| (株)タイルメント | 保土谷建材工業(株) |
| 大日化成(株) | 三井東圧化学(株) |
| 武田薬品工業(株) | 三星産業(株) |
| テイパ化工(株) | ヤマウチ(株) |
| (株)東亜応用化工 | 横浜ゴム(株) |

賛助会員

- | | |
|---------------|------------------|
| 旭化成工業(株) | 大進商工(株) |
| (株)井上製作所大阪支店 | 大和高分子工業(株) |
| (株)小野田 | タカビシ化学(株) |
| 化研マテリアル(株) | (株)日本カーテンウォール工業会 |
| 鐘淵化学工業(株) | 日本触媒化学工業(株) |
| (株)菅野製作所 | 日本バックアップ工業(株) |
| 光栄商事(株) | 日本ポリウレタン工業(株) |
| (株)芝浦製作所機工事業部 | 野口興産 |
| (株)昭和丸筒 | (株)野村事務所 |
| 白石工業(株) | フヨ一(株) |
| (株)新和商会 | ミキスタ工業(株) |

大阪支部賛助会員

- | | |
|-----------|------------------|
| 大阪御国商事(株) | (株)野村事務所 |
| 鐘工業(株) | フヨ一(株) |
| 鐘淵化学工業(株) | (株)前田精一商店 |
| 岸田資材工業(株) | 三国金属工業(株) |
| (株)旭栄 | (株)宮崎商店 |
| 三省物産(株) | モリシタ化学産業(株) |
| 白石工業(株) | (株)山本製作所 |
| (株)ジャビコ | ヨコハマゴム工業品関西販売(株) |
| 竹原化学工業(株) | |



信越シリコーン

多彩に実績を築いて20余年。

よりキメ細かく、信頼にお応えする建築・土木用シリコーン

- 1成分形 一般用 オキシムタイプ
シーラント45
- 1成分形 防カビ用 オキシムタイプ
シーラント4588
- 1成分形 プラスチック用 アルコールタイプ
シーラント72
- 1成分形 構造用 超高モジュラス
シーラント90
- 1成分形 一般用 酢酸タイプ
KE42
- 1成分形 高透明 酢酸タイプ
KE420
- 1成分形 防カビ用 酢酸タイプ
KE422
- 2成分形 建築・土木用 アミノキシタイプ
シーラント70
- 2成分形 水平目地用 アミノキシタイプ
シーラント701
- 2成分形 耐火目地用 アミノキシタイプ
シーラント74
- 3成分形 油性補修用 アミノキシタイプ
シーラント79
- 1成分形 コーティング用 水性タイプ
Mコート56
- 1成分形 コーティング用 溶液タイプ
Sコート57
- 1成分形 ライニング用 オキシムタイプ
KE4573
- 2成分形 難燃・充填シール用(フォーム)
KE52A・B
- 2成分形 難燃・充填シール用(ゴム)
KE1219A・B



信越化学工業株式会社 03-256-3651

シリコーン事業本部 東京シーラント部
〒101 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-7(フジシビル)

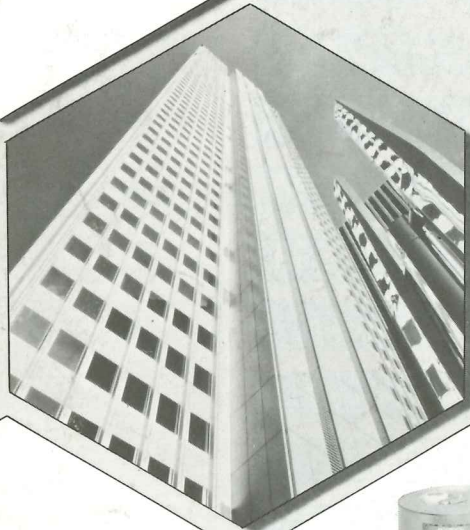
大阪支店 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル)	〒530 (06) 315-3071	札幌営業所(011)221-6471	長野営業所(0262)28-9104
名古屋支店 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)	〒450 (052)581-6511	仙台営業所(022)264-2777	札幌営業所(0273)63-2731
福岡支店 福岡市中央区天神1-12-20(日之出東京海上ビル)	〒810 (092)781-2782	新潟営業所(025)247-3321	広島営業所(082)248-3831
		北陸営業所(0776)26-1551	高松営業所(0878)22-3613

ニーズをかたちに

ハマタイト®

建築用シーリング材シリーズ

横浜ゴムは、シーリング材のパイオニアとして、昭和38年にわが国で初めてポリサルファイド系シーリング材の生産を開始。以来、建築工法の変革や被着部材の多様化に応じ、使用条件に最適なさまざまなタイプの製品を開発してきました。現在では、ハマタイトは、わが国を代表する超高層ビルから中・低層、一般建築物に至るまで数多くの建築物に採用され、横浜ゴムの「もうひとつの顔」として、ハイテクノロジーの顔となっています。



ラインナップ

- 2成分形シリコーン……………シリコーン70
- 2成分形変成シリコーン……………スーパーII
- 2成分形ポリサルファイド……………SC-500
- 2成分形ポリウレタン……………UH-30
- 1成分形シリコーン……………SS-310
- 1成分形ポリウレタン……………シールエース
- 1成分形変成シリコーン……………スーパーワン

お問い合わせ先

横浜ゴム株式会社

本社・工業品事業本部 東京都港区新橋5-36-11 TEL.03-432-7111

ハマタイト事業部 神奈川県平塚市中原上宿900 TEL.0463-31-3002

東京ハマタイト TEL.03-769-3111

工業品大阪支店 TEL.06-345-1425

工業品名古屋支店 TEL.052-231-4321

工業品広島支店 TEL.082-227-8100

ヨコハマゴム工業品北海道販売㈱ TEL.011-241-5111

ヨコハマゴム工業品東北販売㈱ TEL.022-284-0437

ヨコハマゴム工業品九州販売㈱ TEL.092-711-8541

